

桃山学院中学校高等学校「学校評価」概略

2019年5月21日
桃山学院中学校高等学校
校長 岡田 賢三

I. 学校評価に関するアンケート

桃山学院中学校高等学校では各種アンケートを下記のように実施してきました。

(1)生徒対象・・・2018年5月「生活と意識調査」(別紙集計結果 資料3 p8～p35)

アンケート項目 高校55項目のうち19項目抜粋、中学29項目のうち17項目抜粋

回答件数 高校生全校1917名中1830件／中学生全校生370名中338件

(2)保護者対象・・・2018年12月(別紙集計結果 資料4 p36～p38)

アンケート項目 41項目

回答件数 全校2287家庭中782件(回答率34% 昨年32%)

(3)教員対象・・・2018年12月(別紙集計結果 資料5 p39～p42)

アンケート項目 44項目

回答件数 教員105名中70件 回答率67%(昨年度75%)

※その他のアンケートとして「健康調査アンケート」「授業評価アンケート」なども実施

II. 教育活動に関して

2017年の年度末の総括を踏まえ、2018年度新たに方針を見直し、3月末から4月の校務運営委員会、合同職員会議をへて意思統一をはかり、教育活動に取り組んできました。

2018年度は3つの最重点目標(1)建学の精神を大切にする(2)大学合格実績の向上(3)いのちの教育のさらなる推進を掲げ、さらに、9つの中長期的な目標と、各学年各校務分掌ごとにそれぞれ目標を設定しました。内容は別表「学校評価活動 評価票」(資料2 p3～p7)にまとめました。

III. 2018年度 桃山学院中学校高等学校 学校評価のとりくみについて

学校評価の取り組みについて、会議、意見交換などは下記の日程で行いました。

2018年

4月7日 合同職員会議にて2017年度の学校評価票(総括)、2018年度方針を確認
2018年度学校評価票の目標部分を作成

11月7日 運営委員会 2018年度総括と学校評価票完成に向けた流れを確認

11月14日 運営委員会 保護者アンケート、教員アンケートの項目を確認

- 11月22日 職員会議 2018年度総括と学校評価票完成に向けた流れを確認
保護者アンケート、教員アンケートの項目を確認
- 12月上旬～ 保護者アンケート、教員アンケートの実施
生徒意識調査のまとめの確認（生活指導部）
- 2019年
- 1月上旬 保護者アンケート、教員アンケートの集約作業
- 1月13日 運営委員会 学校評価教員保護者アンケート集計結果を報告・確認・意見交換
- 1月14日 職員会議 学校評価保護者・教員アンケート集計結果を報告・確認・意見交換
- 12月～2017年3月 各学年・各校務分掌・各教科で2018年度の総括、2019年度の方針
各分掌にて総括をもとに学校評価を完成
- 3月8日 各部総括会議（その他の分掌も適宜総括）
- 3月13日 運営委員会 学校評価表の共有と意見交換
- 3月14日 職員会議 学校評価表の共有と意見交換
- 5月14日 常務理事会にて2018年度学校評価（まとめ）を報告・確認
- 5月21 評議委員会にて2018年度学校評価（まとめ）を報告・確認
理事会にて2018年度学校評価（まとめ）を報告・確認
- 5月末 ホームページにて公表予定

以上

2018年度 学校評価票(総括) 作成用シート

I. めざす学校像(ミッションステートメント「建学の精神」)(長期的目標) 本学の建学の精神は、キリスト教精神である「自由と愛」です。自由には他者への愛と責任がともないます。「自由」とは一人ひとりの人格と主体性を尊重すること。「愛」とは互いに仕え合いながら他者と共に生きることです。この自由と愛の精神は、単にキリスト教の立場だけでなく、全ての人間が一致しうる普遍的な理念であり、人類共通の目標です。人間のそのような可能性を開花させながら、高い理想を目指してチャレンジしつづけていくこと、それこそが桃山学院の一世紀を超える伝統が目指そうとする「キリスト教精神であり、「世界の市民」への道なのです。					
---	--	--	--	--	--

II. 最重点目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
1. 建学の精神を日常にする	(1)本校の特徴・特色、アイデンティティーを内外に押し出す	(1)①学校説明会や集会などで建学の精神の積極的に取り上げる話をする ②キリスト教主義に対する理解を深める	(1)①各集会などで積極的に話題にする②朝礼時の聖書の話以外にも、授業以外の場面でもミッションスクールとしてのカラーを押し出す工夫をする	(1) ①○ ②○	(1)①実行できた。 ②実行できた
2. 大学合格実績の向上	(1)自習室の充実＝自分で勉強できる生徒を育てる (2)キャリア教育の充実＝将来への夢・モチベーションを高める (3)高大接続、入試改革、グローバル人材育成への対応も視野に入れる	(1)①プレミアム自習室のソフト面の整備。自習環境の整備。 ②教科指導との連携強化 ③手帳などを活用した自学自習の習慣の確立 (2)①キャリア教育についての理解を深める ②プロビデンスデーの充実 (3)①高大接続などの学習会を開催し理解を深める	(1)①自習室の利用率向上を目指す。②授業見学を進展させ、各教員の授業研究の場となる。③活用率の向上 (2)①教員の意識向上②アンケートのために、良かったが80%以上を目指す。	(1) ①△ ②○ ③○ (2) ①○ ②○ (3) ①△	(1) ①来年度自習室増設を決定した。 ②実行できた。 ③実行できた。 (2) ①実行できた。 ②充実していた。 (3) ①例年実施している中学生と大学の留学生との交流会を実施できなかった。
3. いのちの教育のさらなる推進	生徒と教職員の笑顔を教育活動の根底に据える	(1)AED講習を実施する(関係者) (2)被災地ボランティアの実施 (3)地域との連携強化	(1)教職員・生徒は年1度は全員参加 (2)今後のあり方も含め桃山の出来ることを追求 (3)地域に根付いた取り組みを実施	(1)○ (2)○ (3)△	(1)は例年通り実施できた (2)直前の災害であったが、西日本豪雨災害のボランティアで倉敷市真備町へ行くことができた。中3生の活動制限については次年度以降検討すべき。 (3)今年度もあまり地域との連携は出来なかった。

III. 中期的目標(3年が目安)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
1. キリスト教精神をたいせつにする	キリスト教精神への理解と共感の幅を広げる。またキリスト教教育・行事等を通じ、他者と自分自身を大切にできる心や寛容の心を育む	①朝の礼拝を大切に。②祈りについての理解を深める。 ③キリスト教行事への理解をより深める	①朝の礼拝の静粛を保つ ②校内行事等では、機会があれば他の教職員にもお願いする。 ③参加しやすい、また少しでも喜びのある行事にしたい	①○ ②○ ③○	①おおむね静粛を守れている。②少しずつ浸透している。③生徒たちの自主的な参加・協力の場が増えてきた。
2. 授業をたいせつにする		①ベル着の徹底 ②自習課題と振り替え授業の充実③授業見学の発展	①相対確認 ②連絡方法の再検討 ③担当教員の打合せの充実	①○②△ ③△	②突然の欠勤についての対応が不十分であった。③発展させていくアイデアが必要
3. 生活をたいせつにする	①自主規律の確立 ②挨拶の励行 ③遅刻防止 ④提出物の徹底 ⑤インターネット上のトラブル防止 ⑥携帯電話の使用マナーの徹底	①自主規律HRの活用 ②自治会指導部との連携 ③遅刻管理システムの活用 ④提出状況を通して、学力の向上や信頼関係の構築につなげる ⑤ネットリテラシーを学ばせ人の気持ちを考えるよう指導 ⑥使い方を指導し、マナーの会得や学習時間を確保させる いずれの項目とも特別生活指導週間、始業式終業式などで	①実施内容のレビューとワークシートのフィードバック ②生徒教職員への意識付け ③昨年比数値 ④反省文の回収 ⑤⑥問題件数の減少	①○ ②○ ③△ ④△ ⑤△ ⑥○	③は数値としては増加したが、その原因を次年度にかけて究明し、よりよい指導に役立てたい。
4. 自主活動をたいせつにする	①自主規律の確立 ②自治活動の活性化 ③学校行事の発展・教員の役割分担	①自主規律HRの年間計画作成。 ②HR委員会、評議委員会、文体連の役割分担、実務遂行への指導。 その他自主活動の活性化 ③文化祭委員会の活動計画への指導。各行事の目標を明確化。	①執行部、各委員会活動の年間計画作成 ②活動目標、年間計画、総括 ③各行事の実行委員の獲得と意識化・役割の明確化	①△ ②○ ③△	①、②ともに年間計画を立て役割を明確化し、業務分担をさらに効率よくする必要はある。③は、特に文化祭委員の役割と執行部との役割分担を明確にする必要がある。
5. 進路をたいせつにする	①面談(担任・教科担当)の充実 ②モチベーションアップ・自学自習への指導・仕掛け	①担任による面談の恒常化・活性化 (短時間でいいので、頻りに面談を実施していく) ②進路イベントの計画的実施・企画提案運営	①生徒からの反響、年間面談回数 ②計画的にそれぞれのコースに応じた取り組みを、年間の展望に基づいた「流れ」を作るため適宜行う。	○	①職員室などで頻りに面談をしている光景が通年見られた。 ②いきあたりばったりにならず、計画的にコンテンツを準備したHR、集会、進路取り組みを各学年適宜実施した。
6. 中学生をたいせつにする	①校内での理解を深める ②世間からの評価を得る	①-1中学受験に関する情報発信 ①-2中学行事への協力依頼 ②積極的な塾訪問	①学校説明会への参加者増 ②プレテスト、及び入学試験の受験者増	①-1○ ①-2△ ②○	説明会、プレテスト及び本番入試の志願者も増加させることは出来た。しかしながら、教員への情報発信が遅れるなど教員からの不信感を生むことになってしまったことは反省したい。
7. 受験生をたいせつにする	受験者数、入学者数を増やす。	高校はガイドラインの見直し、 中学は2018年度入試の一貫コースの大学合格実績のアピールを行う	受験者数、入学者数の数。	○	受験者数、入学者数(高校は予定)は確実に増えた。今後の少子化に向けて、中高入試とも常に危機感を持って対応する必要がある。
8. いのちをたいせつにする	生徒と教職員の笑顔を教育活動の根底に据える	(1)AED講習を実施する(関係者) (2)被災地ボランティアの実施 (3)地域との連携強化	(1)教職員・生徒は年1度は全員参加 (2)今後のあり方も含め桃山の出来ることを追求 (3)地域に根付いた取り組みを実施	(1)○ (2)○ (3)△	(1)は例年通り実施できた (2)直前の災害であったが、西日本豪雨災害のボランティアで倉敷市真備町へ行くことができた。中3生の活動制限については次年度以降検討すべき。 (3)今年度もあまり地域との連携は出来なかった。

9. その他	①キャンパスの整備につとめる	①エアコンの入れ替えⅡ期工事 ②自習スペースのさらなる充実③F館の老朽化に伴う中長期的計画④その他施設の充実	①教員の評価②生徒保護者の満足度など	①◎②○ ③×④○	①Ⅱ期工事年度末完了②自習スペースの拡充に取り組んでいます。大教室の解放時間の拡大。空き教室の利用など。③現在検討は保留になっています。④トイレの洋式化とブースの増設に取り組みました。また、人工芝化計画を進めています。
--------	----------------	---	--------------------	--------------	---

(各部門ごとの目標)

IV. 各学年別目標(中学職会・担)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
中学1年	基本的な生活習慣の徹底	遅刻、欠席者に対する声かけ、欠席が続く生徒に対する電話連絡。	長欠者なし	△	入学当初からの不登校生徒1名を含む5名が、現在、登校が難しい状況である。声掛けを続けているが、勉強することを苦痛に感じていたり、学ぶことの意味を見失っていたりして、改善が難しい状況である。スクールカウンセラーなどと連携し、改善を目指したい。
中学2年	学年全体の学力向上。	中上位生徒はより意欲を持って自主的な学習に取り組ませる。学力不振の生徒は、提出物の徹底、基本・基礎事項の徹底。	模擬試験	○	1年前から比較すると成長した生徒が多い。宿題の提出率は去年より高くなった。また欠点保有者を定期テスト一週間前からテスト終わりまで自習させることで下位層の底上げが一定できたと思う。
中学3年	進路選択に向けた意識作り	大学見学、職業体験等	夏の勉強合宿時の大学訪問、職業体験を通じ、自分の夢をできる限り明確な形にする	◎	職業体験も形態を変え、教員の労力の軽減を達成しつつ、生徒の成長も感じられるようなものが実現できた。学習への取り組む姿勢も良かった。
高校1年	(1)学習習慣の確立 (2)生活習慣の確立	(1)授業やHR・面談等で、適切な学習内容・量・方法について一年間継続的に指導する。 (2)遅刻やスマホの扱い方の指導を強化する。	(1)学習に対する積極的な姿勢・学ぶ意欲を育み、自らの夢や目標の達成に向かわせる。 (2)朝礼遅刻を含む遅刻数を減少させるとともに、適切なスマホの扱い方を習得させる。	(1)◎ (2)△	(1)様々な取り組みを通して、自らの夢や進路目標について考えることができた。英語外部検定やeポートフォリオ、新入試への対応も積極的に行うことができた。 (2)遅刻をより減少させたい。また、教室でのスマホの扱いや没収事案は、次年度の課題でもある。
高校2年	(1)学習習慣の確立 (2)生活習慣の確立	(1)面談を強化し、各種HRの取り組みにより生徒の目標意識を確立させる。 (2)挨拶の励行。節目に学年朝礼を実施し、行事後等の切り替えを行う。	(1)学習に対してのモチベーションの維持・能動的な学習姿勢の確立をめざす (2)生活指導を重点目標に、けじめのある学校生活を身につけさせる	(1)◎ (2)◎	(1)各担任がこまめに面談し、生徒の現況把握と目標設定を的確に行い、効果的な指導ができた。 (2)問題行動も少なく、落ち着いた学校生活を送らせることができています。
高校3年	(1)志望大学への現役合格(2)生活習慣の確立	(1)センター試験対策、大学個別入試対策、小論文指導などの充実 (2)1年間安定した生活習慣	(1)生徒の目標達成に向けて学年全体で取り組む(2)生活習慣の維持を努め(1)の目標達成にも繋げていく。	(1)◎ (2)◎	(1)コース間の情報共有を密にし学年全体で目標達成に向けて取り組めた。(2)遅刻に関しては十分ではない部分も見られたが、補導案件は0で終わることができた。

V. 各コース目標(コース会議)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
一貫コース進学	大学合格実績の向上	六年一貫指導計画のさらなる充実、改訂。	模擬試験の結果。最終的な大学合格実績	◎	3月12日時点での国公立合格者数も一定数出ており、良い結果であった。中1から高2までも、模擬試験の成績もそれぞれの目標を設定して取り組んでいた。
一貫コース選抜	大学合格実績の向上	六年一貫指導計画のさらなる充実、改訂。	模擬試験の結果。最終的な大学合格実績	◎	3月12日時点では難関国公立への合格者がやや少ないが、おおむね、例年通りの合格者数となりそうであった。中1から高2も、順調に上位を伸ばす指導ができています。
文理コース文理(理Ⅱ含む?)	・国公立大学や難関私立大学の進学実績向上 ・クラブ活動などへの積極的参加	早朝テストや早朝学習会 放課後の講習 など	①普段の授業態度 ②定期考査や模試の結果 ③最終的な実績	○	概ね努力ができたと思う。国公立私立の呼び方や他コースとの入れ替えなどで意見が出てきているので、今後最良の形を目指してさらに検討していきたい。
文理コースアスリート	①5クラブの全国大会出場ならびに上位進出 ②日本代表またはそれに準ずる選手の輩出	強化合宿、遠征の充実、練習環境の整備	大会結果 ①近畿大会(出場・入賞) ②全国大会(出場・入賞) 代表選考結果	○	5クラブが足並みを揃えることは出来なかったが、水泳部は、インターハイで総合4位に入る活躍と世界ジュニア選手権へも3人の選手を輩出する等躍進した。他クラブも次年度は追随したい。
英数コース	国公立大学合格実績の向上	1年次からの進路意識付け 国公立2次対策指導	①模擬試験の結果。 ②センター試験結果。 ③最終的な大学合格実績	○	努力ができた。
S英数コース	旧帝大合格実績の向上 京都大学の現役合格	1年次からの進路意識付け 国公立2次対策指導	①模擬試験の結果。 ②センター試験結果。 ③最終的な大学合格実績	○	大阪大学の入試が特に難化したため、旧帝大合格者数は思うように伸ばせなかったが、全体的には努力ができた。
国際コースクラスA	①国際社会で通用する英語力の基礎作り ②2020年度入試改革に向けての準備	①留学の事前・事後指導の充実 ②GTECなど幅広い英語検定の団体受験の企画	①外部テスト(英検・GTECなど) ②受験後の生徒へのアンケート	○	①事前学習として、プロビデンスデーを利用した高校2年生国際コースクラスAとの交流や、桃山学院大学での少数民族に関する講演会をする中で、生徒の留学・研修へのモチベーションを高めることができた。 ②学年で共同してGTECを受験した。また、その事前の取り組みとして、放課後のスピーキングテストに取り組んだ。

国際コースクラスB	①国際社会で通用する英語力の基礎作り ②2020年度入試改革に向けての準備	①留学の事前・事後指導の充実 ②GTECなど幅広い英語検定の団体受験の企画	①外部テスト(英検・GTECなど) ②受験後の生徒へのアンケート	○	①事前学習として、4回のガイダンスを行った。また、プロビデンスを利用して、外部講師による講義を聞き、日本文化の発信に関する意識を高めた。 ②学年で共同してGTECを受験した。また、その事前の取り組みとして、放課後のスピーキングテストに取り組んだ。
-----------	--	--	-------------------------------------	---	--

Ⅶ. 各部の目標		今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
教務部		①新教務内規の完成 ②留学関係の教務内規の改訂	①教務部教員と学年主任の会議 ②国際コース教員との会議	①②とも2学期中に職員会議で審議できるようにする	①○	①1学期中間考査までに新しい内規を発行。
生活指導部		①自主規律の確立 ②挨拶の励行 ③遅刻防止	①自主規律HRの活用 ②自治会指導部との連携 ③朝礼遅刻を含む遅刻指導 ①②③とも特別生活指導週間、始業式終業式などでの呼びかけ	①実施内容のレビューとワークシートのフィードバック ②生徒教職員への意識付け ③朝礼遅刻数減少	①△ ②○ ③△	①自治会・執行部とのさらなる連携が必要
自治会指導部		①自主規律の確立 ②自治活動の活性化 ③学校行事の発展・教員の役割分担	①自主規律HRの年間計画作成。 ②HR委員会、評議委員会、文体連の役割分担、実務遂行への指導。 その他自主的活動の活性化 ③文化祭委員会の活動計画への指導。各行事の目標を明確	①執行部、各委員会活動の年間計画作成 ②活動目標、年間計画、総括 ③各行事の実行委員の獲得と意識化・役割の明確化	①△ ②○ ③△	①、②ともに年間計画を立て役割を明確化し、業務分担をさらに効率よくする必要が。③は、特に文化祭委員の役割と執行部との役割分担を明確にする必要がある。
進路指導部		進路指導環境の充実	①推薦内規の改訂 ②進路スケジュールを基とした計画的進路指導の実現 ③大学入試改革など、入試関連の情報収集と共有・提案	①複雑な推薦内規をわかりやすくし、公表・利用していく ②計画的に準備をし、行事ごとにPDCAを体現できたか。	○	①改訂途中で、部内でもまだ案を示すできていない。次期部長とも協議の上、素案を出したい。②進路HR、大学調べ、ポートフォリオの活用、模試の事前事後指導など、各学年計画的に実施した。

Ⅶ. 各室の目標		今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
情報処理室		快適なIT環境の整備 ICT教育の推進	①ネットワーク・IT機器の保守 ②タブレットの導入(中学)および導入の検討(高校)	①無線LAN環境の整備を行い、それに適したIT機器の推進 ②タブレット導入に伴い、活用方法の研究等を行う。	○	①無線LAN、Cast、ChromeBookの導入により、便利になった面も多々ある。IT機器の管理を徹底すべきである。 ②活用方法の研究については個人単位となっており、全体の情報共有がなされていない。
入試統括室		建学の精神を中心とした広報活動に努める。	①中学校訪問の教員負担の軽減 ②インターネット出願の広報に努める。	説明会などの広報活動に全教員が協力する。	◎	受験者数の増加とインターネット出願数の大幅な増加がありました。
いのちの教育室		生徒と教職員の笑顔を教育活動の根底に	(1)AED講習を実施する(関係)	(1)教職員・生徒は年1度は全	(1)○	(1)は例年通り実施できた
危機管理室		①全構成員の危機管理意識の強化②防災訓練等のさらなる発展	①不審者一時対応の発展②避難訓練の発展	①②訓練が充実したものになったか。	①◎②◎	①今年度の不審者訓練は警察と連携し、爆発物への対応訓練を行いました。②秋の避難訓練はインカムを使った連携をさらに発展させスムーズな避難を目指して改善しています。その他、880万人訓練での一次行動、教員のAED講習など危機管理の向上に向けて取り組みました。

Ⅷ. 各委員会の目標(1)		今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
宗教教育委員会		①PISTIS紙面の充実。 ②BSA活動・聖歌隊活動の育成。 ③いろいろな教職員が礼拝や宗教活動に関わってもらえるように配慮。	①たんに連絡や報告だけにならないように。 ②BSA・合唱部をの育成と聖歌隊活動の活発化。 ③宗教行事の実行や礼拝式文の中で、できるだけ教職員・生徒の参加する部分をつくる。	①年2回の発行。 ②校内行事で発表する機会をつくる	①◎ ②◎ ③◎	①内容に統一性やテーマを持たせて充実させた。②どちらの部も人数が増え、学校の礼拝や式典等で活躍している。③とくに自治会生徒の協力が大きい。
国際コース委員会		①グローバル化の進む世界で、将来、生徒たちが活躍するための基礎作りのためのカリキュラムを検証をする。 ②来年度新入生対象の募集活動を強化する。	①高1の「国際理解」の「ジャパノロジー(和学)」の改良に取り組む。昨年度行ったレシテーション活動に加え、内容に関する質疑応答に即時的に答えることの出来る力の養成を目指す。 ②国際コースの特色をより鮮明にだした資料などを使い、説明会でアピールしていく	①アンケートなどを通じ、改良の進捗状況の評価 ②説明会での反応やアンケートを検証し、評価する。	①△ ②○	①来年度に向けて、ネイティブ教員との連携に関する打ち合わせを頻繁に行った。また、来年度のカリキュラムを見直し、高校1年生のネイティブ教員の授業を現行より3時間増やすことを決定した。 ②入試説明会において、従来の形を変え、全体会の中で国際コースの説明を増やすことで、より広い層に国際コースの認知度を高めることができた。
保健指導委員会		生徒による保健活動	生徒保健委員会の充実	生徒保健委員会の実施内容	○	充実した委員会活動を実施できた。
生徒支援委員会		支援制度の確立・全教員への理解と認識の強化	①支援制度の具体化・明確化 ②生徒支援理解を目指した積極的な事例研究や研修・情報共有 ③合理的配慮の実施と目標達成に向けた指導	支援制度や合理的配慮に対する理解・認知 各支援生徒の目標達成具合	①○ ②△ ③○	①これまでの支援認定に加え、今年度2学期途中から自宅学習支援制度を導入し、これまで転学せざるを得なかった生徒の支援という新しい取り組みを具体化できた。今度とも継続的かつ発展的に取り組みたい。 ②事例研究や外部での研修は非常に重要であり、多くの先生方の参加を望んでいるが、なかなか現実的には難しい。ただ、生徒支援相談会では毎回多くの相談が寄せられ、担任や学年の先生方にとって有意義なものになっていると言える。 ③生徒一人一人の状況を把握し、適切な配慮と根気強い指導ができてきた。

人権教育委員会	キリスト教の精神に基づき、憲法の精神、人権を守る精神を大切に部差・民族差別・障害者差別・性差別・平和等について正しい認識を持ち、あらゆる差別について理解を深める。	各学年2回の人権HRを実施する。	各学年での人権教育の実施の際の生徒からの感想文	○	宗教教育委員会と共同でいくつかの取り組みができた。中高での取り組みが卒業までできるだけ重ならないように人権HRを実施することができた。本校の教職員対象の民設隣保館へのFWを実施することができました。
EP委員会	① 渡米留学を志願する生徒を一定数維持する ② 相手校との更なる良好な関係構築	① 可能な限り多くの本校生に、来日留学生と触れ合いを持たせる ② 来日生徒に対するケアや来日・帰国の時期に関する再検討など	① 渡米留学志願者20名以上 ② 同左	①× ②△	①今年度は志願者が5名と激減、新入試に移るタイミングという原因も考えられるが、プログラムの紹介に関してもHRではごく短時間しか時間が許さず、アピール不足であった感は否めない。 ②セント・アンドリュース校とは現留学生でもって、1年間の交換留学関係を停止することに。同校は他の数か国と異なる形で交流を行っており、本校もその形で行えないかとのこと。引き続き関係を続けるセント・スティーブンス校の生徒も含め、現在渡米・来日している生徒に関しては問題なく過ごしている。
修学旅行委員会	①一貫コースイギリス修学旅行の代替地の確認 ②石垣島修学旅行の代替地	①②との委員会で検討し、業者に依頼	①は1学期4月までに結論をだし、②は2020年度の候補地を2学期中に結論をだす。	①△②×	①はイギリスで実施。急遽変更する場合はオーストラリアを軸に検討。②は現段階で検討していない。

Ⅷ. 各委員会の目標(2)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
カリキュラム委員会	新カリキュラム案について理解を深める	教科中心に原案を作成	なし	△	教科による理解にとどまり、教科を超えた意見交換はできていない。
アスリート委員会	強化指定5クラブの近畿大会、全国大会への出場。	強化合宿、遠征の充実	全国大会での上位進出。	○	5クラブが足並みを揃えることは出来なかったが、水泳部は、インターハイで総合4位に入る活躍と世界ジュニア選手権へも3人の選手を輩出する等躍進した。
予算委員会	①経費削減 ②予算の適正配分と適正執行	予算委員会での議論	委員会での振り返り	△	予算の適正配分をもっと早くからするべきであると考えている。
入試委員会	高校入試ガイドラインの見直し	高校入試ガイドラインの見直し	1学期中に結論をだす	○	ガイドラインは変更しなかったが、S英数A判定生徒に対するS英数コース保障という変更で昨年以上の生徒数を確保した。
補導調整委員会	①補導案件の未然防止 ②適正な補導措置の実施	①日常および特別生活指導週間、始業式終業式などでの呼びかけ ②生徒の事情、学年間・案件による差異の出ないよう慎重な議論	①補導案件の減少 ②措置生徒の更正	①○ ②○	①補導措置は減少したが、説諭が増加

Ⅷ. 各教科の目標(教科会議)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
国語科	教科指導力の向上	①記述力、語彙力強化による論理的思考力の向上 ②授業見学	今後の新入試制度への対応力、語彙力向上による人間力向上及び安定した成績、さらなる向上を目指す。	①○ ②△	①漢検を学内実施等語彙力向上の一步が出来たと思われる。次年度も継続出来れば。 ②どんどん気軽に積極的に取り組めるようにしたい。
地歴公民科	生徒の学力実態・目標に応じた指導力の向上	①新過程・入試改革への対応検討 ②デジタル教材・データの蓄積・共有 ③教科指導力向上	①今後の入試制度・新過程に応じた新カリキュラムの検討・提案 ②電子黒板で活用できる教材の蓄積・入試問題データベースの整備 ③研修・セミナー等への参加促進、授業事例の共有	①△ ②○ ③○	①カリキュラム原案は作成できたが、教材サンプルが無いため、それ以上の議論ができなかった。 ②予算増額が実現し、必要十分なデータベース構築を継続できた。 ③毎年模試の結果は前年よりも向上しており、目標は十分達成できている。
数学科	教科指導力の向上	①授業見学をより活発に行う ②新過程の教材研究 ③大学入試問題の研究	生徒が定期考査で着実に知識を習得していることを実感し、かつ模擬試験の成績に結び付く	①○ ②○ ③○	①10月に4月からの新任教員を皆で見学をし、新人教育に取り組んだ。 ②教科会議でセンター後の入試を見据えた教科指導力についての情報共有を行った。 ③志望大学を中心とした教材研究を各自進めている。
理科	生徒の学力・表現力の向上を目標とした指導力の向上	①各種自然科学系オリンピックへの対応 ②新課程・入試改革への対応検討 ③高3講習を全員で担当	①各種自然科学系オリンピックでの結果 ②カリキュラムの検討 ③センター試験の結果	①△ ②△ ③○	①授業が優先。学習面で余裕がある生徒が入学しているわけではないが、挑戦させていきたい。 ②理系物理の時間不足への対応を考えたい。 ③教科指導は各先生方の工夫などにより、充実している。
英語科	英語科	教科指導力の向上 ・学年・コースでの英語力向上のための指導法の研究 ・2020年入試改革の研究	①英語力向上のための指導法が探求されているか②入試改革の情報が共有されているか	①○ ②○	入試改革の情報を共有しつつ、外部検定試験対策として英検とGTECの2本に絞り、高1より全員受験を開始した。また、スピーキングテスト対策として、オンラインアプリの導入を検討し、導入する方向で動いている。 実能力が向上した。
保健体育科	教科指導力の向上	授業見学の強化	実能力がしっかりと身につけているか	○	前向きに作品・演奏の質を高める努力をすることで、実能力を向上することができた。
芸術科	授業力の向上	授業見学の強化	実能力がしっかりと身につく、作品・演奏の質が高まっているか	○	前向きに作品・演奏の質を高める努力をすることで、実能力を向上することができた。
情報科	①授業力の向上 ②授業内容の改善・充実	①授業見学の強化 ②教材の改善・打合せの充実	①実技の指導力が高まっているか ②綿密な打合せの場が確保されているか	○	①指導力は高くなっているが、授業内容を高めるべきか検討が必要。 ②大学入試に取り組まれることを考慮し、先を見越した打合せが必要。

家庭科	①授業力の向上 ②授業内容の改善・充実	①授業力の向上 ②授業内容の改善・充実	①実技の指導力が高まっているか ②綿密な打合せの場が確保されているか	①○ ②○	①毎回の実習は品数を減らさず、時間内に終えることが出来ている。また、師範台での手本、ホワイトボードでの説明により、わかりやすく指導できていると思う。 ②時間割がある程度固定の為、打ち合わせはしやすく、引継ぎも行えている。
宗教科	①学年毎のシラバスの継続性 ②授業内容の充実と授業力の向上 ③学院方針アイデンティティ教育の実施	①教科会議で打ち合わせを密に ②授業研究を積極的に ③高1の総合(アンデレタイムI)で1~2コマ程度行う ④道徳の教科化に向けた検討 ⑤評価方法についての検討	教科会議での振り返り。教務部との調整。	①○ ②○ ③○ ④○ ⑤△	①専任一人と非常勤一人だけなので、常に連絡は取り合うようになっているが、組織的な動きは困難。②夏の聖公会の研修で授業研究を取り入れた。③例年通り実施。④研修への参加および他のミッションスクールと連絡。⑤とくに進展なし。

ⅩⅠ. その他	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
職員会議	(1)会議の円滑化・時間短縮(2)活発な意見交換、発言の機会の充実	①議題の整理②議事・報告事項の事前共有などの工夫	①審議事項において活発な議論がなされているか②必要な情報共有はなされているか。③時間は守られているか。	①○②○ ③○	①事前の小会議などの打ち合わせを重視し、円滑な会議運営を心がけて取り組んできました。大切な場面では活発な議論がなされていたと思います。②社内メールなどの活用により、情報共有が効率よくなされてきていると思います。③②の結果会議時間の短縮につながっていると思います。
運営委員会	(1)会議の円滑化・時間短縮(2)現場の状況を把握し共有する	①議題の整理②議事・報告事項の事前共有などの工夫	①審議事項において活発な議論がなされているか②必要な情報共有はなされているか。③時間は守られているか。	①○②○ ③○	①事前の小会議などの打ち合わせを重視し、円滑な会議運営を心がけて取り組んできました。大切な場面では活発な議論がなされていたと思います。②社内メールなどの活用により、情報共有が効率よくなされてきていると思います。③②の結果会議時間の短縮につながっていると思います。
M1プロジェクト	(1)会議の円滑化・時間短縮(2)現場の状況を把握し共有する	①議題の整理②議事・報告事項の事前共有などの工夫	①審議事項において活発な議論がなされているか②必要な情報共有はなされているか。③時間は守られているか。	①○②○ ③○	①②③ 進研模試の結果共有のみならず、さまざまな教学面での意見交換・議題提案がなされた。模試の共有会議以上の内容を含む会議となっていた。
判定会議	(1)会議の円滑化・時間短縮(2)活発な意見交換、発言の機会の充実	①議題の整理②議事・報告事項の事前共有などの工夫	①審議事項において活発な議論がなされているか②必要な情報共有はなされているか。③時間は守られているか。	①○②○ ③○	①事前の打ち合わせを重視し、円滑な会議運営を心がけて取り組んできました。重要な案件については活発な議論がなされていたと思います。③①の結果会議時間の短縮につながっていると思います。
事務室	①業務改善およびミスのない会計業務運営 ②施設・設備保全計画の立案 ③効果的な生徒募集広報の実行	①業務計画の可視化と業務分担見直しをおこなう ②長期保全計画立案と実行に取り組む ③効果的な広報戦略を立案、実行して中高ともに予算定員を確保する	①業務改善により一人当たりの平均残業時間対前年比マイナス10%。授業料、預り金は元帳と件数調の一致 ②ミスなく予算内で実行する ③予算定員の確保	①△ ②○ ③○	①担当者の業務内容見直し及び、担当者に偏らぬように調整を行ったことにより、10%までの削減には至らなかったが、2月末までの残業時間は削減できている。授業料等元帳は現在進行中。 ②予算内で現在執行中。 ③予算定員の確保、現在進行中ではあるが、見直しあり。
保健室	自尊心の向上 自身の体調管理の徹底	時間をかけた来室対応 健診事後措置(受診追跡)の徹底 保健指導の強化(ICTの活用・個に応じた対応)	受診率の向上 体調管理の徹底	○	定期検診の必要な生徒を把握し、受診を指示した。時間をかけた来室者対応による個への保健指導や自尊心の向上については、場合によっては難しいことも多く今後も課題である。生徒の意思は尊重するが教育的な場でありたいと考える。
図書館	(1)図書館利用と読書の推進 (2)図書館登校生徒への対応の充実 (3)蔵書管理PC更新計画	(1)広報の充実と、進路(大学・職業)調べ資料の充実をはかる。小論文入試対策や、2020入試改革を意識した選書や広報を引き続き行う。 (2)図書館登校生徒に適切なケアを行い、必要な情報をスタッフと共有する。 (3)図書館蔵書管理PCの更新時期を迎えており、適切な購入計画を立てる。	(1)過去データとの比較 (2)生徒の思いを大切にしつつ、精神的な安定と、教室復帰を目標とする。 (3)2019年度夏期の機器更新を目指す。	(1)○ (2)○ (3)○	(1)入試制度改編にむけ引き続き情報を集めたい。 (2)複数の生徒が教室復帰することが出来た。 (3)適切な機種を確定させることが出来た。
同窓会	中・高教員の会費徴収率の向上	該当教員にたいする声かけ	「桃溪」配布時に実施	×	十分な声掛けができなかった。
PTA	2年目に入る新体制での動きを吟味し、より洗練されたものとする。	PTA活動の準備内容等の情報を担当教員、職員、PTA役員保護者として共有する。	PTA担当教職員による振り返り。	◎	保護者の皆様のご協力を頂き、諸々の取り組みを無事に終えることが出来た。

2018年度 第41回

『桃高生の生活と意識に関する調査』（抜粋）

2018年5月実施

(1) 調査人員

	クラス数	回答数	生徒数
1年	14	564	576
2年	15	567	624
3年	19	699	717
合計	48	1830	1917

※国際コース2年クラスB36名(カナダ留学中)、EP等留学6名は生徒数に含んでいる。

在籍生徒数は5月1日現在。

(2) 調査方法

アンケート項目55項目、マークシート方式で集計した。

(3) 調査結果の数値

パーセンテージ(%)で表した。

(4) 表中の数値は上段が今年度、下段が昨年度のものである。

表中の右端、'07 は2007年度の数値。

(5) 項目分析担当者

2012年度から分析を省略

桃山学院高等学校
生活指導部

1.あなたが桃山に入学した動機は何ですか

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1) 自由な校風や建 学精神が気に入った	31.2	26.1	23.0	26.5	24.9
	20.4	19.5	21.3	20.4	
(2) 服装が自由だし高 校生活がエンジョイで	23.6	20.5	18.6	20.7	23.2
	17.6	19.0	13.5	16.7	
(3) 有名大学への合 格者が多い	8.9	4.1	2.3	4.9	3.2
	5.1	2.5	2.0	3.2	
(4) 自分の学力や能 力に合っていた	26.2	26.5	22.3	24.8	31.8
	18.4	19.0	17.9	18.4	
(5) 併願校	24.5	30.0	32.2	29.1	25.8
	20.2	21.9	23.5	21.9	
(6) 中学の先生や両 親に進められ	8.7	7.6	7.6	7.9	7.8
	6.4	6.7	7.8	7.0	
(7) クラブ活動が活 発	8.3	9.5	8.0	8.6	7.2
	5.0	5.0	6.1	5.4	
(8) 大学が併設され ている	0.2	0.9	0.6	0.5	0.9
	0.2	0.2	0.2	0.2	
(9) 国際コースがあ る	9.9	4.1	9.6	8.0	9.7
	5.9	5.2	7.4	6.2	
(0) その他	10.8	10.1	9.2	9.9	---
	---	---	---	---	

2.現在の学校生活に満足していますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1) 非常に満足	31.4	20.5	19.6	23.5	15.0
	38.5	24.3	22.8	28.5	
(2) 満足している方	56.2	65.6	60.8	60.9	58.3
	52.1	60.8	63.1	58.7	
(3) あまり満足して いない	11.3	12.2	16.3	13.5	20.5
	8.1	11.8	11.3	10.4	
(4) 不満だ	1.1	1.8	3.1	2.1	5.3
	1.0	2.8	2.2	2.0	

3.あなたの学校生活に対する満足感とは何ですか

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)自分の学力を伸ばしてくれる	28.9	25.6	15.9	22.9	19.7
	17.7	14.2	15.0	15.6	
(2)よい友人を得た	63.3	64.9	65.2	64.5	54.5
	38.2	42.5	44.0	41.6	
(3)クラブ活動や学校行事が活発	12.6	11.1	8.2	10.4	12.0
	9.4	10.0	8.8	9.4	
(4)よい先生にめぐり合えた	13.7	12.3	13.4	13.2	10.7
	7.3	9.2	9.1	8.5	
(5)希望する大学の進学準備ができる	8.0	7.1	9.2	8.1	7.7
	5.6	4.5	4.9	5.0	
(6)個性が認められ、人間的な成長を目指せる	10.1	7.1	7.7	8.3	6.1
	6.4	5.2	5.5	5.7	
(7)自由で主体的な生活ができること	21.8	16.8	12.6	16.7	---
	13.0	11.5	9.1	11.2	
(8)満足していないので答えられない	3.5	3.9	6.4	4.8	9.4
	1.8	2.8	3.4	2.7	

(7)は2015年度より質問項目を変更

4.桃高において教育上プラスと考えられる点は

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)先生が教育熱心で指導力がある	32.3	26.8	24.0	27.4	21.8
	23.3	19.7	23.6	22.2	
(2)教育方針や校風がよい	27.1	19.9	17.9	21.4	30.3
	22.6	23.8	21.0	22.5	
(3)教育施設が整っている	31.4	33.2	36.5	33.9	31.0
	39.6	33.4	36.1	36.4	
(4)生徒一人ひとりに指導が行き届いている	5.9	6.0	2.9	4.8	4.8
	5.1	3.2	3.6	4.0	
(5)クラブ活動や学校行事が活発	19.7	17.1	10.3	15.3	21.3
	14.8	14.0	10.6	13.1	
(6)教育内容が精選され学力に見合った指導がされている	5.7	4.8	3.9	4.7	3.9
	3.8	4.6	3.1	3.8	
(7) 特にない	10.8	15.5	23.0	16.9	---
	---	---	---	---	

5.桃高において教育上マイナスの点

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)先生がサラリーマン化して、親しみが持てない	8.9	7.9	10.4	9.2	16.1
	15.7	11.5	12.2	13.1	
(2)教育方針や校風がよくない	4.6	6.7	11.3	7.8	18.9
	4.6	9.2	10.2	8.0	
(3)教育環境や施設がよくない	4.8	3.5	4.9	4.4	8.1
	5.0	5.1	4.6	4.9	
(4)生徒一人一人に指導が行き届いていない	17.2	15.5	21.7	18.4	35.4
	31.9	33.0	34.3	33.1	
(5)クラブ活動や学校行事が低調	8.2	21.0	23.2	17.9	19.6
	14.3	20.6	20.3	18.4	
(6)授業がいい加減、学力に見合った指導がされていない	7.1	5.8	7.4	6.8	8.8
	9.0	10.8	8.0	9.3	
(7) 特になし	60.3	48.3	36.5	47.5	---
	---	---	---	---	

6.あなたは授業に満足していますか

大まかな印象で

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)満足している	25.7	23.1	17.7	21.9	11.8
	24.1	18.7	21.6	21.5	
(2)だいたい満足している	61.2	63.5	63.9	63.0	64.3
	64.7	61.5	65.4	63.9	
(3)あまり満足していない	11.0	10.8	14.3	12.2	19.4
	8.6	16.0	10.7	11.8	
(4)満足していない	1.4	1.6	3.3	2.2	3.9
	1.7	2.7	1.9	2.1	

7.あなたは学校の授業を理解していますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)十分理解している	9.4	12.7	18.3	13.8	10.9
	10.9	15.0	16.3	14.1	
(2)まあまあ理解している	66.0	71.6	70.5	69.5	69.9
	66.1	66.6	70.7	67.8	
(3)分からないことが多い	23.4	15.0	10.4	15.8	16.4
	20.9	16.0	12.2	16.4	
(4)全く分からない	0.7	0.9	0.6	0.7	1.7
	1.3	1.3	0.7	1.1	

8.授業について、さらに望むとしたら

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)宿題を多くする	4.6	1.6	2.4	2.8	3.4
	1.9	3.0	2.1	2.3	
(2)進度を速める	5.5	6.5	7.3	6.5	7.1
	2.8	4.0	5.6	4.1	
(3)進度をゆっくり	28.5	17.8	8.9	17.7	18.8
	26.6	11.4	9.4	15.8	
(4)授業を静かに受けさせる	4.8	2.6	6.7	4.9	10.0
	3.1	4.7	6.2	4.7	
(5)内容を難しくする	5.5	4.4	6.6	5.6	4.6
	2.7	3.2	4.7	3.5	
(6)内容をやさしくする	9.2	6.9	4.6	6.7	5.4
	8.5	5.0	6.5	6.7	
(7)もっと余談を入れて面白くする	30.7	30.2	22.9	27.5	34.7
	22.6	27.6	16.8	22.3	
(8)現状のままでよい	33.0	40.0	38.5	37.3	25.0
	24.4	25.0	35.2	28.2	
(9)先生の力量をあげてほしい	7.6	9.3	21.6	13.5	14.4
	7.3	15.6	12.9	11.9	

9.あなたは学習に取り組む意欲を持っていますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)おおいに持っている	16.7	13.6	19.7	16.9	18.6
	13.2	13.0	20.8	15.7	
(2)持っているほうだ	57.3	57.1	55.8	56.7	55.8
	56.3	55.4	56.3	56.0	
(3)あまり持っていない	22.9	24.3	20.5	22.4	20.7
	27.4	26.7	19.9	24.7	
(4)持っていない	4.1	3.4	3.1	3.5	3.6
	2.5	3.8	2.2	2.8	

10.あなたが授業に集中できないとしたら理由は

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)睡眠不足	57.3	57.3	51.1	54.9	54.4
	36.3	33.6	37.8	35.9	
(2)体調不良	12.9	13.4	12.2	12.8	11.8
	6.8	5.6	9.2	7.2	
(3)なんとなく心が落ち着かない	8.0	8.8	6.3	7.6	7.8
	5.4	4.9	6.6	5.6	
(4)授業以外のことに 関心がある	12.4	12.7	11.7	12.2	12.3
	7.0	7.9	7.3	7.4	
(5)授業がわかりにくい	28.4	17.3	17.9	20.9	19.6
	17.3	15.9	11.1	14.8	
(6)授業がおもしろくない	16.8	21.9	25.9	21.9	21.4
	18.5	23.3	17.8	19.9	
(7)授業中騒がしい	6.6	7.6	6.3	6.8	8.4
	3.9	4.2	5.4	4.5	
(8)授業に集中している ので問題はない	6.4	5.3	8.6	6.9	4.4
	4.8	4.5	4.2	4.5	

11.あなたのクラスの雰囲気は

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)落ち着いて非常によい	29.1	29.8	23.3	27.1	21.5
	36.5	26.2	24.2	29.0	
(2)まあまあよい	63.8	63.0	64.9	64.0	67.6
	57.8	62.7	60.7	60.4	
(3)あまりよくない	6.6	5.8	9.0	7.3	7.8
	4.3	8.5	13.0	8.6	
(4)ぜんぜん	0.9	1.2	2.0	1.4	2.5
	1.3	2.0	1.7	1.7	

12.心から話せる人がいますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)同じクラスの人	58.5	42.3	48.2	49.6	26.4
	34.2	28.9	35.0	32.7	
(2)同じクラブの人	17.0	26.3	22.7	22.1	14.9
	4.8	14.3	15.9	11.7	
(3)以前同じクラスの人	5.3	38.1	33.9	26.4	12.8
	3.8	21.4	19.4	14.9	
(4)中学時代の同級生	29.4	20.1	14.0	20.7	35.8
	47.7	22.5	18.7	29.6	
(5)いない	16.1	11.3	12.2	13.1	9.9
	6.8	8.6	8.7	8.0	
(6)その他	4.6	5.6	7.0	5.8	---
	---	---	---	---	

16.本校の自主規律について

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)十分自覚している	33.3	27.7	27.0	29.2	22.3
	28.8	27.6	27.8	28.1	
(2)一応自覚している	57.4	59.8	58.1	58.4	55.7
	60.4	56.9	55.6	57.6	
(3)余り自覚していない	8.7	11.6	13.6	11.5	17.8
	9.5	13.7	15.2	12.8	
(4)無視している	0.9	0.7	1.6	1.1	3.2
	0.6	1.3	0.8	0.9	

22.いじめについて

桃高における体験(2つまで可)

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)自分がされたことがある	1.4	2.1	3.3	2.3	4.6
	1.7	3.2	2.9	2.6	
(2)自分がしたことがある	0.5	1.6	0.6	0.9	3.4
	1.0	1.0	1.5	1.2	
(3)他の生徒がされているのを見たことがある	1.8	3.5	4.9	3.5	11.6
	1.3	5.7	4.9	4.0	
(4)桃高でいじめがあると聞いたことがある	4.1	6.2	7.6	6.1	11.5
	3.0	8.2	7.0	6.1	
(5)そのようなことは全くない	92.4	88.2	85.1	88.3	66.6
	92.4	81.5	82.9	85.6	

23.いじめについて

幼小中における体験(2つまで可)

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)自分がされたことがある	18.4	17.5	14.7	16.7	20.4
	13.2	13.6	17.2	14.7	
(2)自分がしたことがある	8.3	6.3	9.4	8.1	19.3
	4.7	8.7	8.1	7.2	
(3)他の生徒がされているのを見たことがある	23.9	25.4	21.7	23.6	34.2
	22.8	23.7	22.0	22.8	
(4)桃高でいじめがあると聞いたことがある	1.8	1.2	1.3	1.4	2.4
	1.1	2.4	2.0	1.8	
(5)そのようなことは全くない	55.5	57.5	61.2	58.3	36.5
	57.7	49.6	49.8	52.4	

24.一般的にいじめの原因として考えられることは

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)学校の締め付けによるストレス	9.0	9.9	7.7	8.8	10.8
	6.4	6.5	6.3	6.4	
(2)先生の暴力	2.0	0.7	1.9	1.5	2.2
	0.8	1.3	1.0	1.0	
(3)勉強や受験によるストレス	10.8	10.4	7.6	9.5	8.5
	7.8	5.7	7.0	6.8	
(4)家庭・親子関係によるストレス	14.7	12.9	12.3	13.2	11.5
	8.2	9.4	9.5	9.0	
(5)テレビ番組や漫画・ゲームの影響	3.7	2.6	1.4	2.5	6.5
	2.1	2.2	3.0	2.4	
(6)社会にいじめの風潮がある	22.9	24.3	23.3	23.5	28.1
	15.8	14.4	17.1	15.8	
(7)仲間外れにされたくない	52.0	55.0	48.8	51.7	35.1
	35.4	33.7	35.6	34.9	
(8)いじめられる側にも問題がある	29.3	28.9	34.6	31.2	29.9
	22.6	26.5	18.8	22.6	

38.放課後や家庭で、平均どれくらい勉強していますか

※自習ステージ、塾等の学習時間を含む

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1) 30分以下	16.1	18.2	10.4	14.6	25.7
	14.1	30.3	12.2	18.9	
(2) 1時間程度	23.0	29.6	9.3	19.8	23.3
	27.4	32.4	12.0	23.9	
(3) 2時間程度	35.6	27.9	22.9	28.4	22.2
	34.9	26.0	24.1	28.3	
(4) 3時間程度	19.5	20.6	30.3	24.0	21.1
	18.9	8.9	30.2	19.3	
(5) 4時間程度	5.1	3.5	20.7	10.6	6.1
	4.1	1.3	15.2	6.9	
(6) 5時間以上	0.9	0.2	6.3	2.7	1.1
	0.6	0.9	6.2	3.0	

39.現在、塾・予備校・家庭教師で学習していますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)塾・予備校に行っている	17.9	17.3	49.5	29.8	22.4
	11.6	20.9	39.8	24.1	
(2)家庭教師をつけている	2.0	1.9	1.0	1.6	2.9
	2.1	1.9	1.5	1.8	
(3)塾・予備校に行き、家庭教師もつけている	0.5	0.2	1.3	0.7	1.5
	1.3	0.9	1.5	1.2	
(4)塾・予備校・家庭教師もなし	79.6	80.1	48.6	67.9	72.7
	84.8	76.0	56.9	72.6	

40.大学入試センター試験について

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'08
(1)受験する	57.6	67.5	67.4	64.4	53.7
	53.6	62.0	72.8	62.8	
(2)受験しない	5.1	7.6	15.0	9.7	12.6
	2.9	8.3	10.0	7.1	
(3)受験は進められるが、余り気が進まない	4.4	4.2	4.3	4.3	6.4
	4.6	5.4	6.1	5.4	
(4)受験するつもり	32.8	20.5	13.3	21.5	24.9
	38.2	23.6	10.8	24.2	

2018 年度 桃山学院中学校

生活と意識に関する調査結果 【抜粋】

2018 年 5 月実施 回答件数

中学 1 年生 120 件／120 名中

中学 2 年生 108 件／128 名中

中学 3 年生 110 件／122 名中

設問1 あなたが桃山に入学した動機は何ですか。(2つまで可)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ① 自由な校風や建学精神が気に入ったから | ② 高校に上がれば服装が自由だから |
| ③ 有名大学への合格者が多いから | ④ 自分の学力や能力に合っていたから |
| ⑤ 併願校だったから | ⑥ 塾の先生や親に進められたから |

1-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	24	5	5	15	3	13
%	37%	8%	8%	23%	5%	20%

2-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	13	2		9	3	6
%	39.4%	6.1%	0.0%	27.3%	9.1%	18.2%

3-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	22	7		3	3	8
%	51.2%	16.3%	0.0%	7.0%	7.0%	18.6%

1-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	20	2	3	12	5	14
%	35.7%	3.6%	5.4%	21.4%	8.9%	25.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	16	3	1	7	2	11
%	40.0%	7.5%	2.5%	17.5%	5.0%	27.5%

3-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	17	5		7		12
%	41.5%	12.2%	0.0%	17.1%	0.0%	29.3%

1-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	24	1	4	15	6	16
%	36.4%	1.5%	6.1%	22.7%	9.1%	24.2%

2-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	23	4	1	10	1	16
%	41.8%	7.3%	1.8%	18.2%	1.8%	29.1%

3-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	19	3	1	10		14
%	40.4%	6.4%	2.1%	21.3%	0.0%	29.8%

1年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	68	8	12	42	14	43
%	36.4%	4.3%	6.4%	22.5%	7.5%	23.0%

2年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	52	9	2	26	6	33
%	40.6%	7.0%	1.6%	20.3%	4.7%	25.8%

3年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	58	15	1	20	3	34
%	44.3%	11.5%	0.8%	15.3%	2.3%	26.0%

設問2 現在の学校生活に満足していますか。

- ① 非常に満足している ② 満足しているほうだ ③ あまり満足していない ④ 不満だ

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	29	11	1	
%	70.7%	26.8%	2.4%	0.0%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	9	19	3	1
%	28.1%	59.4%	9.4%	3.1%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	25		1
%	29.7%	67.6%	0.0%	2.7%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	24	14	2	
%	60.0%	35.0%	5.0%	0.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	13	15	5	2
%	37.1%	42.9%	14.3%	5.7%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	17	5	2
%	33.3%	47.2%	13.9%	5.6%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	29	14	1	
%	65.9%	31.8%	2.3%	0.0%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	18	2	
%	52.4%	42.9%	4.8%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	13	23	2	
%	34.2%	60.5%	5.3%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	82	39	4	0
%	65.6%	31.2%	3.2%	0.0%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	44	52	10	3
%	40.4%	47.7%	9.2%	2.8%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	36	65	7	3
%	32.4%	58.6%	6.3%	2.7%

設問3 桃中において教育上プラスと考えられる点は何ですか。(2つまで可)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| ① 先生が教育熱心で、指導力がある | ② 教育方針や校風がよい |
| ③ 教育施設が整っている | ④ 生徒一人一人に指導が行き届いている |
| ⑤ 学校行事が活発である | ⑥ 生徒の学力に見合った指導がなされている |
| ⑦ クラブ活動が活発である | ⑧ 宗教教育活動が活発だ |

1-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	13	12	10	6	25	3	3	2
%	17.6%	16.2%	13.5%	8.1%	33.8%	4.1%	4.1%	2.7%

1-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	12	14	6	5	18	4	4	1
%	18.8%	21.9%	9.4%	7.8%	28.1%	6.3%	6.3%	1.6%

1-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	15	12	12	2	25	2	3	4
%	20.0%	16.0%	16.0%	2.7%	33.3%	2.7%	4.0%	5.3%

1年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	40	38	28	13	68	9	10	7
%	18.8%	17.8%	13.1%	6.1%	31.9%	4.2%	4.7%	3.3%

2-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	3	3	8	3	19	2	2	1
%	7.3%	7.3%	19.5%	7.3%	46.3%	4.9%	4.9%	2.4%

2-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	8	6	9	1	19	1	1	2
%	17.0%	12.8%	19.1%	2.1%	40.4%	2.1%	2.1%	4.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	7	9	13	1	28	1	3	1
%	11.1%	14.3%	20.6%	1.6%	44.4%	1.6%	4.8%	1.6%

2年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	18	18	30	5	66	4	6	4
%	11.9%	11.9%	19.9%	3.3%	43.7%	2.6%	4.0%	2.6%

3-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	8	11	7	2	24	2		
%	14.8%	20.4%	13.0%	3.7%	44.4%	3.7%	0.0%	0.0%

3-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	9	8	8	3	20	2	4	1
%	16.4%	14.5%	14.5%	5.5%	36.4%	3.6%	7.3%	1.8%

3-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	11	10	7	1	27			
%	19.6%	17.9%	12.5%	1.8%	48.2%	0.0%	0.0%	0.0%

3年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	28	29	22	6	71	4	4	1
%	17.0%	17.6%	13.3%	3.6%	43.0%	2.4%	2.4%	0.6%

設問4 桃中において教育上マイナスと考えられる点は何ですか。(2つまで可)

- ① 先生に親しみが持てない ② 教育方針や校風がよくない
- ③ 教育環境や施設がよくない ④ 生徒一人一人に指導が行き届いていない
- ⑤ 学校行事や試験が多すぎて忙しい ⑥ 授業がいい加減である
- ⑦ クラブ活動が活発でない ⑧ 宗教教育活動が活発でない

未回答が多い→⑧特にない、を作る必要がある

1-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	1	1		2	1		5	1
%	9.1%	9.1%	0.0%	18.2%	9.1%	0.0%	45.5%	9.1%

1-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	2	1		2		2	2	1
%	20.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	10.0%

1-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	6			4	9	1	7	
%	22.2%	0.0%	0.0%	14.8%	33.3%	3.7%	25.9%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	9	2	0	8	10	3	14	2
%	18.8%	4.2%	0.0%	16.7%	20.8%	6.3%	29.2%	4.2%

2-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	5			3	5		9	
%	22.7%	0.0%	0.0%	13.6%	22.7%	0.0%	40.9%	0.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	4	2	1	4	6	1	10	2
%	13.3%	6.7%	3.3%	13.3%	20.0%	3.3%	33.3%	6.7%

2-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	3	1		6	8	2	10	1
%	9.7%	3.2%	0.0%	19.4%	25.8%	6.5%	32.3%	3.2%

2年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	12	3	1	13	19	3	29	3
%	14.5%	3.6%	1.2%	15.7%	22.9%	3.6%	34.9%	3.6%

3-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	2		1	3	2		10	1
%	10.5%	0.0%	5.3%	15.8%	10.5%	0.0%	52.6%	5.3%

3-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	2	1		4	12		12	1
%	6.3%	3.1%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	37.5%	3.1%

3-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	2	1	1	1	6	4	18	2
%	5.7%	2.9%	2.9%	2.9%	17.1%	11.4%	51.4%	5.7%

3年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	6	2	2	8	20	4	40	4
%	7.0%	2.3%	2.3%	9.3%	23.3%	4.7%	46.5%	4.7%

設問5 あなたのクラスの普段の雰囲気はどうですか。

- ① 非常によい ② まあまあよい ③ あまりよくない ④ 全くよくない

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	29	13		
%	69.0%	31.0%	0.0%	0.0%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	19	5	
%	20.0%	63.3%	16.7%	0.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	27	2	1
%	18.9%	73.0%	5.4%	2.7%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	19	20	1	1
%	46.3%	48.8%	2.4%	2.4%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	25	4	1
%	11.8%	73.5%	11.8%	2.9%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	23	4	1
%	22.2%	63.9%	11.1%	2.8%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	32	2	
%	22.7%	72.7%	4.5%	0.0%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	19	22	1	
%	45.2%	52.4%	2.4%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	22	3	
%	32.4%	59.5%	8.1%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	58	65	3	1
%	45.7%	51.2%	2.4%	0.8%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	29	66	10	1
%	27.4%	62.3%	9.4%	0.9%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	27	72	9	2
%	24.5%	65.5%	8.2%	1.8%

設問6 あなたのクラスの授業中の雰囲気はどうですか。

- ① 落ち着いていて静かだ ② まあまあよい ③ 時折騒がしくなる ④ 騒がしい、または寝ている生徒が多い

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	13	18	1
%	23.8%	31.0%	42.9%	2.4%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数		4	18	10
%	0.0%	12.5%	56.3%	31.3%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	17	12	6
%	5.4%	45.9%	32.4%	16.2%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	10	26	1
%	9.8%	24.4%	63.4%	2.4%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	7	17	8
%	3.0%	21.2%	51.5%	24.2%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数		15	13	8
%	0.0%	41.7%	36.1%	22.2%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数		10	31	3
%	0.0%	22.7%	70.5%	6.8%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	17	17	1
%	18.6%	39.5%	39.5%	2.3%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	16	19	1
%	5.3%	42.1%	50.0%	2.6%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	33	75	5
%	11.0%	26.0%	59.1%	3.9%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	9	28	52	19
%	8.3%	25.9%	48.1%	17.6%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	48	44	15
%	3.6%	43.2%	39.6%	13.5%

設問7 教室の清掃状態はどうか。

- ① 非常によい ② まあまあよい ③ あまりよくない ④ 全くよくない

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	24	5	1
%	28.6%	57.1%	11.9%	2.4%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	20	3	
%	17.9%	71.4%	10.7%	0.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	30	3	
%	10.8%	81.1%	8.1%	0.0%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	9	25	5	1
%	22.5%	62.5%	12.5%	2.5%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	27	4	1
%	5.9%	79.4%	11.8%	2.9%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	25	7	
%	11.1%	69.4%	19.4%	0.0%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	30	9	
%	11.4%	68.2%	20.5%	0.0%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	19	21		
%	47.5%	52.5%	0.0%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	31	1	
%	15.8%	81.6%	2.6%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	26	79	19	2
%	20.6%	62.7%	15.1%	1.6%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	26	68	7	1
%	25.5%	66.7%	6.9%	1.0%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	86	11	0
%	12.6%	77.5%	9.9%	0.0%

設問8 いじめについて・・・桃中における体験(2つまで可)

- ① 自分がされたことがある ② 自分がしたことがある ③ 見聞きしたことがある ④ 全くない

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1		4	35
%	2.5%	0.0%	10.0%	87.5%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	2	6	20
%	3.4%	6.9%	20.7%	69.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数		1	4	31
%	0.0%	2.8%	11.1%	86.1%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	3		9	25
%	8.1%	0.0%	24.3%	67.6%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	4	5	20
%	17.1%	11.4%	14.3%	57.1%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	3	1	7	26
%	8.1%	2.7%	18.9%	70.3%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	5	15	24
%	2.2%	11.1%	33.3%	53.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	2	8	30
%	2.4%	4.9%	19.5%	73.2%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	2	4	32
%	5.0%	5.0%	10.0%	80.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	5	28	84
%	4.1%	4.1%	23.0%	68.9%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	8	19	70
%	7.6%	7.6%	18.1%	66.7%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	4	15	89
%	4.4%	3.5%	13.3%	78.8%

設問9 いじめについて・・・幼少における体験(2つまで可)

- ① 自分がされたことがある ② 自分がしたことがある ③ 見聞きしたことがある ④ 全くない

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	1	12	23
%	18.2%	2.3%	27.3%	52.3%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	3	7	16
%	16.1%	9.7%	22.6%	51.6%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	3	1	10	24
%	7.9%	2.6%	26.3%	63.2%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10		15	18
%	23.3%	0.0%	34.9%	41.9%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	1	10	16
%	22.9%	2.9%	28.6%	45.7%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	9	3	8	19
%	23.1%	7.7%	20.5%	48.7%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	13	5	17	15
%	26.0%	10.0%	34.0%	30.0%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	2	13	21
%	16.3%	4.7%	30.2%	48.8%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	4	12	16
%	23.8%	9.5%	28.6%	38.1%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	31	6	44	56
%	22.6%	4.4%	32.1%	40.9%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	20	6	30	53
%	18.3%	5.5%	27.5%	48.6%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	8	30	59
%	18.5%	6.7%	25.2%	49.6%

設問10 一般的にいじめの原因として考えられることは何ですか。(2つまで可)

- ① 学校のしめつけによるストレス ② 先生の暴力
- ③ 勉強や受験によるストレス ④ 家庭・親子関係によるストレス
- ⑤ 仲間はずれにされたくない ⑥ いじめられる側にも問題がある

1-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	4		4	13	21	9
%	8%	0%	8%	25%	41%	18%

2-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	3		6	2	11	7
%	10.3%	0.0%	20.7%	6.9%	37.9%	24.1%

3-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	4	1	3	2	21	12
%	9.3%	2.3%	7.0%	4.7%	48.8%	27.9%

1-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	4	1	6	5	25	8
%	8.2%	2.0%	12.2%	10.2%	51.0%	16.3%

2-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	4	6	7	4	12	10
%	9.3%	14.0%	16.3%	9.3%	27.9%	23.3%

3-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	5		2	10	19	13
%	10.2%	0.0%	4.1%	20.4%	38.8%	26.5%

1-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	5	1	6	4	33	10
%	8.5%	1.7%	10.2%	6.8%	55.9%	16.9%

2-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	1		5	6	22	19
%	1.9%	0.0%	9.4%	11.3%	41.5%	35.8%

3-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	3		8	4	26	9
%	6.0%	0.0%	16.0%	8.0%	52.0%	18.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	13	2	16	22	79	27
%	8.2%	1.3%	10.1%	13.8%	49.7%	17.0%

2年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	8	6	18	12	45	36
%	6.4%	4.8%	14.4%	9.6%	36.0%	28.8%

3年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	12	1	13	16	66	34
%	8.5%	0.7%	9.2%	11.3%	46.5%	23.9%

設問16 帰宅後、平均してどのくらい勉強していますか。(塾や自習ステージの時間は含まない)

- ① 30分以下 ② 1～2時間 ③ 2～3時間 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	22	9	3
%	15.0%	55.0%	22.5%	7.5%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	16	4	1
%	34.4%	50.0%	12.5%	3.1%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	21	1	1
%	37.8%	56.8%	2.7%	2.7%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	25	10	2
%	9.8%	61.0%	24.4%	4.9%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	20	3	
%	30.3%	60.6%	9.1%	0.0%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	15	20	1	
%	41.7%	55.6%	2.8%	0.0%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	23	11	1
%	18.6%	53.5%	25.6%	2.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	28	3	
%	26.2%	66.7%	7.1%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	15	23		
%	39.5%	60.5%	0.0%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	18	70	30	6
%	14.5%	56.5%	24.2%	4.8%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	32	64	10	1
%	29.9%	59.8%	9.3%	0.9%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	44	64	2	1
%	39.6%	57.7%	1.8%	0.9%

設問17 平日1日平均どのくらいゲーム、インターネットや携帯電話の使用に時間を費やしますか。(個人で)

- ① しない、または30分以下 ② 1時間程度 ③ 2時間程度 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	13	18	6	5
%	31.0%	42.9%	14.3%	11.9%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	8	8	8
%	20.0%	26.7%	26.7%	26.7%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	16	11	4
%	16.2%	43.2%	29.7%	10.8%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	17	8	6
%	24.4%	41.5%	19.5%	14.6%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	9	11	4
%	29.4%	26.5%	32.4%	11.8%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	20	10	4
%	5.6%	55.6%	27.8%	11.1%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	15	15	12	1
%	34.9%	34.9%	27.9%	2.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	22	7	6
%	16.7%	52.4%	16.7%	14.3%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	25	3	6
%	10.5%	65.8%	7.9%	15.8%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	38	50	26	12
%	30.2%	39.7%	20.6%	9.5%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	23	39	26	18
%	21.7%	36.8%	24.5%	17.0%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	61	24	14
%	10.8%	55.0%	21.6%	12.6%

設問18 平日1日平均どのくらい友人と携帯電話を通じたやりとりに時間を費やしますか。

- ① しない、または30分以下 ② 1時間程度 ③ 2時間程度 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	20	8	7	6
%	48.8%	19.5%	17.1%	14.6%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	20	5	5	2
%	62.5%	15.6%	15.6%	6.3%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	10	3	2
%	59.5%	27.0%	8.1%	5.4%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	26	11	5	
%	61.9%	26.2%	11.9%	0.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	15	15	3	1
%	44.1%	44.1%	8.8%	2.9%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	17	12	5	2
%	47.2%	33.3%	13.9%	5.6%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	27	12	4	1
%	61.4%	27.3%	9.1%	2.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	14	4	2
%	52.4%	33.3%	9.5%	4.8%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	24	11	3	
%	63.2%	28.9%	7.9%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	73	31	16	7
%	57.5%	24.4%	12.6%	5.5%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	57	34	12	5
%	52.8%	31.5%	11.1%	4.6%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	63	33	11	4
%	56.8%	29.7%	9.9%	3.6%

設問19 休日にはどのくらいゲーム、インターネットや携帯電話の使用に時間を費やしますか。(個人で)

- ① しない、または30分以下 ② 1時間程度 ③ 2時間程度 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	17	7	7
%	26.2%	40.5%	16.7%	16.7%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	4	9	10
%	25.8%	12.9%	29.0%	32.3%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	12	11	10
%	10.8%	32.4%	29.7%	27.0%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	14	3	17
%	17.1%	34.1%	7.3%	41.5%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	8	11	9
%	20.0%	22.9%	31.4%	25.7%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	10	11	13
%	5.6%	27.8%	30.6%	36.1%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	15	6	13
%	22.7%	34.1%	13.6%	29.5%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	5	13	15
%	17.5%	12.5%	32.5%	37.5%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	14	10	9
%	13.2%	36.8%	26.3%	23.7%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	28	46	16	37
%	22.0%	36.2%	12.6%	29.1%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	17	33	34
%	20.8%	16.0%	31.1%	32.1%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	36	32	32
%	9.9%	32.4%	28.8%	28.8%

設問20 休日にはどのくらい友人と携帯電話を通じたやりとりに時間を費やしますか。

- ① しない、または30分以下 ② 1時間程度 ③ 2時間程度 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	18	9	6	8
%	43.9%	22.0%	14.6%	19.5%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	15	7	5	3
%	50.0%	23.3%	16.7%	10.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	18	9	7	3
%	48.6%	24.3%	18.9%	8.1%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	23	9	7	2
%	56.1%	22.0%	17.1%	4.9%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	13	8	2
%	32.4%	38.2%	23.5%	5.9%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	14	4	4
%	38.9%	38.9%	11.1%	11.1%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	20	11	12	1
%	45.5%	25.0%	27.3%	2.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	19	10	7	5
%	46.3%	24.4%	17.1%	12.2%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	21	10	6	1
%	55.3%	26.3%	15.8%	2.6%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	61	29	25	11
%	48.4%	23.0%	19.8%	8.7%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	45	30	20	10
%	42.9%	28.6%	19.0%	9.5%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	53	33	17	8
%	47.7%	29.7%	15.3%	7.2%

設問28 携帯電話・スマートフォンやインターネットの使用をきっかけとするトラブルにあったことがありますか。(友人と)

- ① ある ② ない

1-A

選択肢	①	②
回答者数	4	38
%	9.5%	90.5%

2-A

選択肢	①	②
回答者数	3	29
%	9.4%	90.6%

3-A

選択肢	①	②
回答者数	4	30
%	11.8%	88.2%

1-B

選択肢	①	②
回答者数	4	37
%	9.8%	90.2%

2-B

選択肢	①	②
回答者数	4	30
%	11.8%	88.2%

3-B

選択肢	①	②
回答者数	5	29
%	14.7%	85.3%

1-C

選択肢	①	②
回答者数	7	35
%	16.7%	83.3%

2-C

選択肢	①	②
回答者数	6	36
%	14.3%	85.7%

3-C

選択肢	①	②
回答者数	6	32
%	15.8%	84.2%

1年全体

選択肢	①	②
回答者数	15	110
%	12.0%	88.0%

2年全体

選択肢	①	②
回答者数	13	95
%	12.0%	88.0%

3年全体

選択肢	①	②
回答者数	15	91
%	14.2%	85.8%

設問29 携帯電話・スマートフォンやインターネットの使用をきっかけとするトラブルにあったことがありますか。(知らない誰かと)

- ① ある ② ない

1-A

選択肢	①	②
回答者数	1	40
%	2.4%	97.6%

2-A

選択肢	①	②
回答者数		31
%	0.0%	100.0%

3-A

選択肢	①	②
回答者数		35
%	0.0%	100.0%

1-B

選択肢	①	②
回答者数		41
%	0.0%	100.0%

2-B

選択肢	①	②
回答者数	5	29
%	14.7%	85.3%

3-B

選択肢	①	②
回答者数	1	34
%	2.9%	97.1%

1-C

選択肢	①	②
回答者数	1	40
%	2.4%	97.6%

2-C

選択肢	①	②
回答者数		43
%	0.0%	100.0%

3-C

選択肢	①	②
回答者数		37
%	0.0%	100.0%

1年全体

選択肢	①	②
回答者数	2	121
%	1.6%	98.4%

2年全体

選択肢	①	②
回答者数	5	103
%	4.6%	95.4%

3年全体

選択肢	①	②
回答者数	1	106
%	0.9%	99.1%

2018年度 学校教育診断書 保護者回答

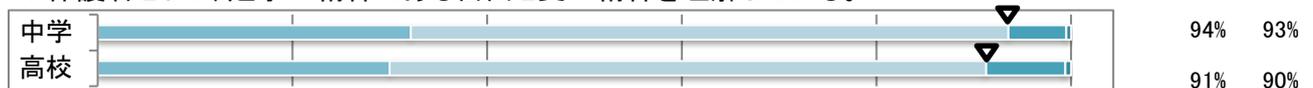
回答数

中1	62	高1	201	
中2	69	高2	178	
中3	73	高3	142	中高合計
中学合計	204	高校合計	521	725

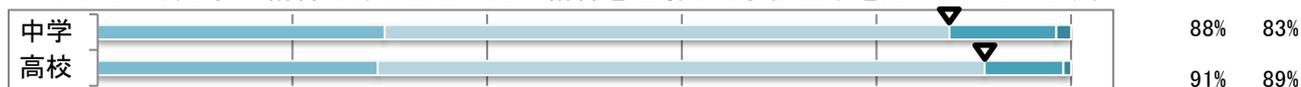
全て選択回答(無回答可)

選択肢: 4.よくあてはまる 3.ややあてはまる 2.あまりあてはまらない 1.まったくあてはま 選択肢4+3

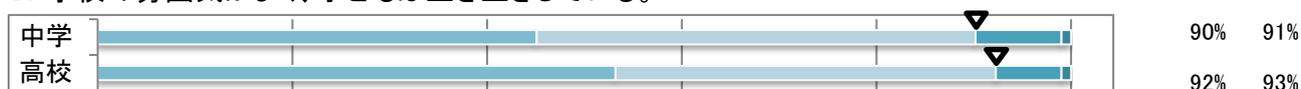
1. 保護者として、建学の精神である自由と愛の精神を理解している。



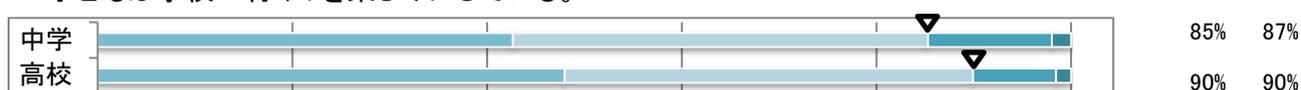
2. 子どもは、建学の精神である自由と愛の精神を理解して学校生活を送っていると思う。



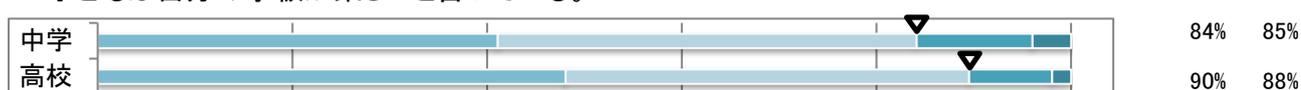
3. 学校の雰囲気がよく、子どもは生き生きしている。



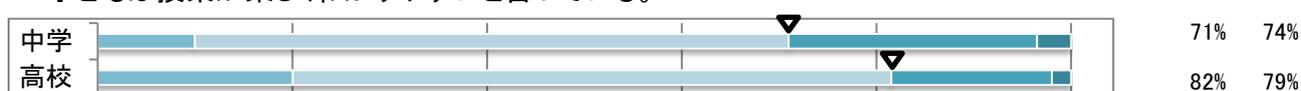
4. 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。



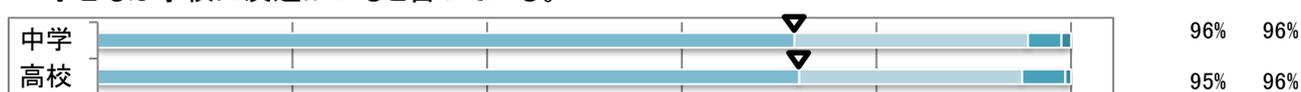
5. 子どもは自分の学級が楽しいと言っている。



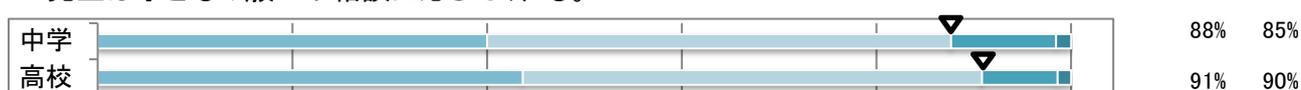
6. 子どもは授業が楽しくわかりやすいと言っている。



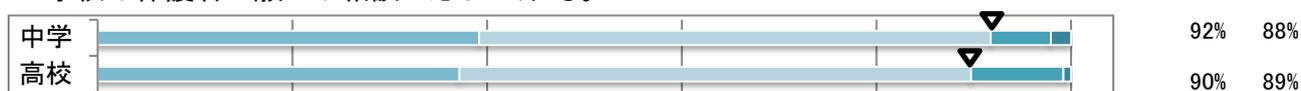
7. 子どもは学校に友達がいると言っている。



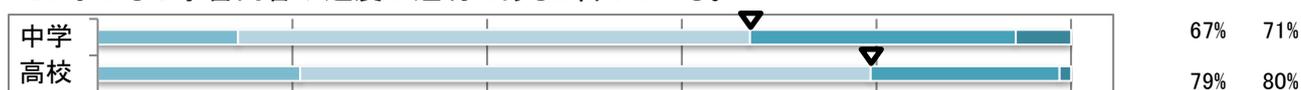
8. 先生は子どもの願いや相談に応じてくれる。



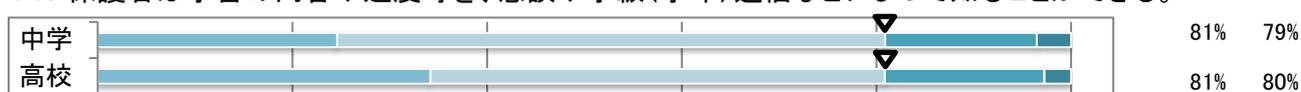
9. 学校は保護者の願いや相談に応じてくれる。



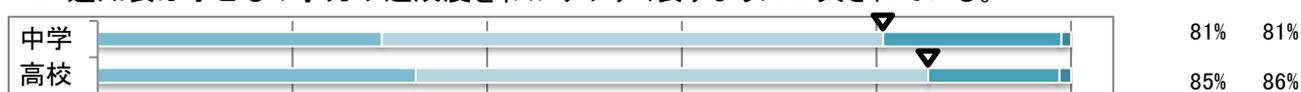
10. 子どもは学習内容や進度が適切であると言っている。



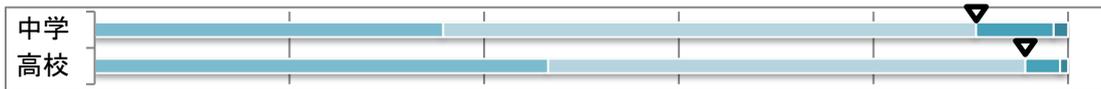
11. 保護者は学習の内容や進度等を、懇談や学級(学年)通信などによって知ることができる。



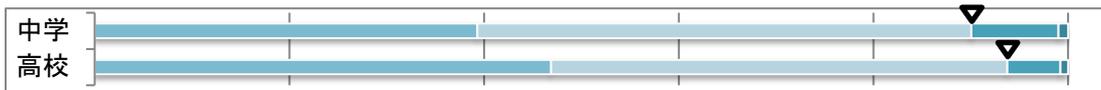
12. 通知表は子どもの学力や達成度をわかりやすく表すように工夫されている。



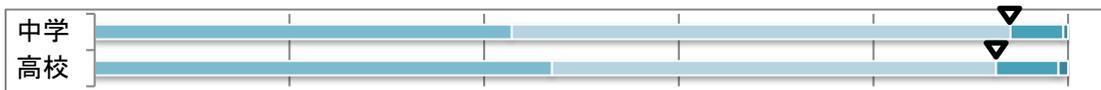
13. 先生は子どもの評価を適切かつ公平に行っている。



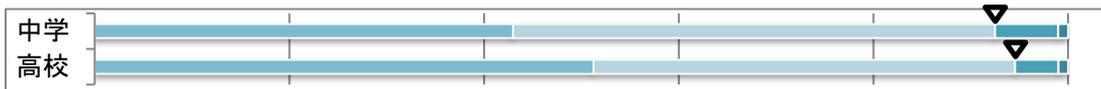
14. 子どもは学校の生活指導の方針を理解している。



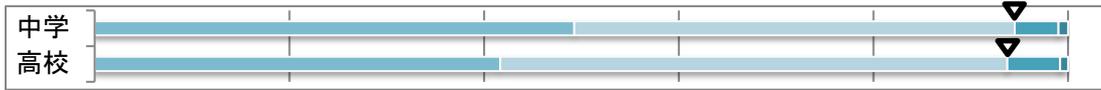
15. 学校の生活指導の方針は保護者に示されている。



16. 学校の生活指導の方針は適切である。



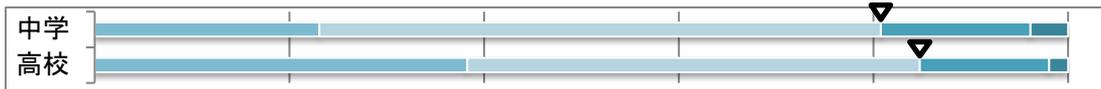
17. 先生は子どもの間違った行動を厳しく指導してくれる。



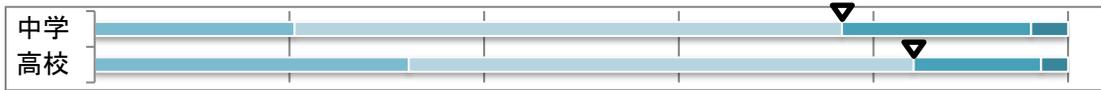
18. 子どもは学校の進路指導に満足している。



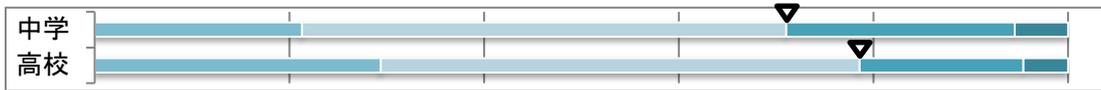
19. 学校は進路に関して適切な情報提供を行っている。



20. 学校は将来の進路や職業などについて、適切な指導を行っている。



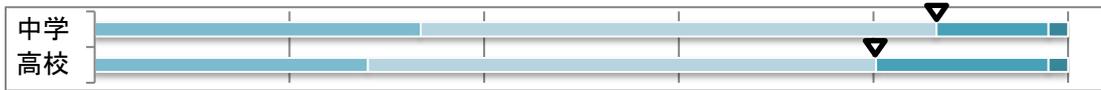
21. 先生は進路指導面で家庭との意思疎通をきめ細かく行っている。



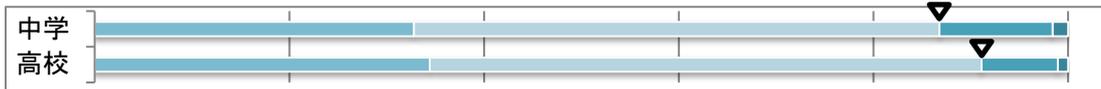
22. 子どもは学校の行事を楽しんでいる。



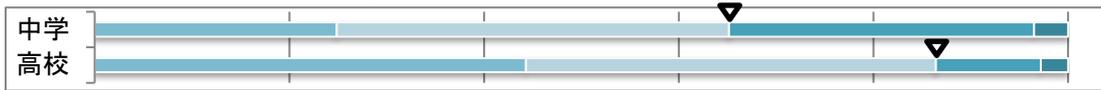
23. 学校行事や生徒会・自治会・クラブ活動の様子はHPなどを通じて知ることができる。



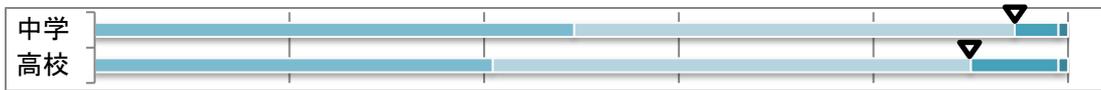
24. 生徒会・自治会活動は活発である。



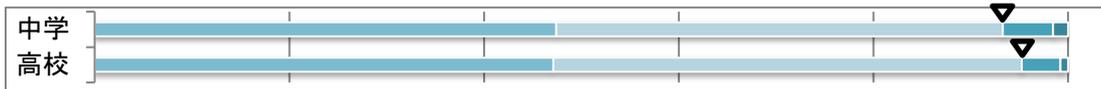
25. クラブ活動は活発である。



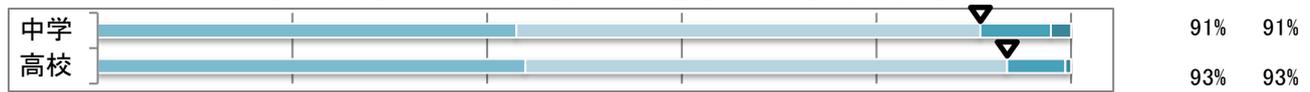
26. さまざまな学校行事は生徒が積極的に参加できるよう工夫されている。



27. 学校は教育活動において、生徒の人権を尊重している。



28. 先生はすべての教育活動において、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。 今年度 2017年度



29. 子どもは担任の指導に従っている。



30. 担任の子どもへの対応や姿勢に熱意を感じる。



31. 懇談会は保護者と子どもにとって有意義である。



32. 担任は必要に応じて保護者への連絡を行っている。



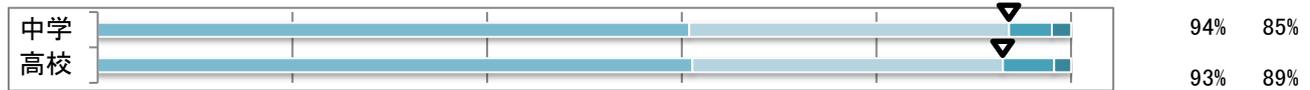
33. 保護者として、担任を信頼している。



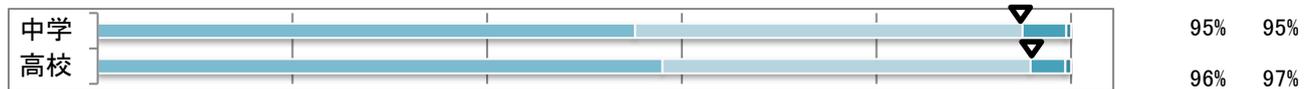
34. 学校運営は正しくなされている。



35. 地震や台風への対応は適切になされている。



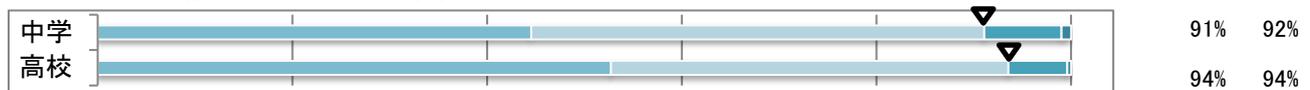
36. 学校は防災や防犯、事故防止など安全に配慮している。



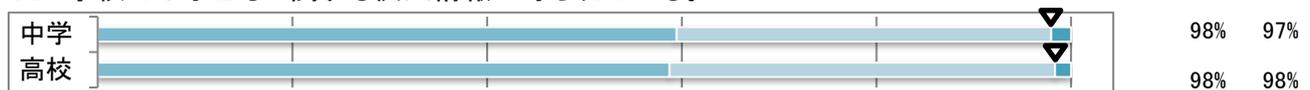
37. 学校の施設・設備は満足できる。



38. 学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。



39. 学校では子どもに関する個人情報を守られている。



40. PTA活動は、参加しやすい。



41. 保護者として、桃山学院中学校高等学校に満足している。



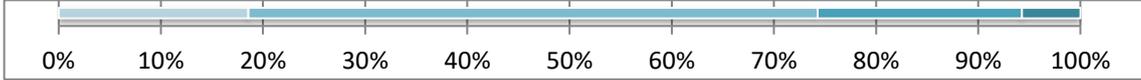
2018年度 学校教育診断(教員用)

回答数70件 (昨年度77件)

選択肢 (グラフも同じ順番に表記しています。)

4.はい(そう思う) 3.どちらかと言えば、はい(そう思う) 2.どちらかと言えば、いいえ(そうは思わない) 1.いいえ(そうは思わない)

1. 教育目標を達成するために、具体的な教育計画が作成され、本校の教育方針や学校運営に関し、全職員の共通理解が図られている。



4+3 の割合	
今年度	74%
昨年度	65%

2. 本校の建学の精神は、日常の教育活動に十分浸透している。



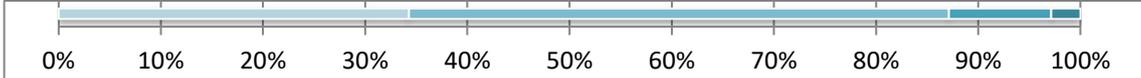
4+3 の割合	
今年度	84%
昨年度	82%

3. 建学の精神は生徒や保護者に十分理解が図られている。



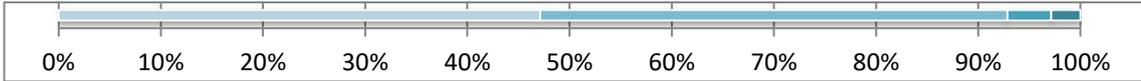
4+3 の割合	
今年度	83%
昨年度	79%

4. 大学の合格実績の向上に向けての目標は周知され、取り組みは十分なされている。



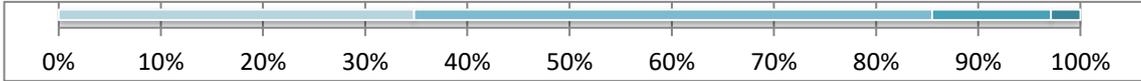
4+3 の割合	
今年度	87%
昨年度	75%

5. 大学の合格実績の向上に向けての成果は十分上がっている。



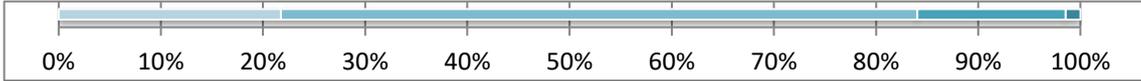
4+3 の割合	
今年度	93%
昨年度	84%

6. いのちの教育の充実に向けて具体的な目標は周知され、取り組みは十分なされている。



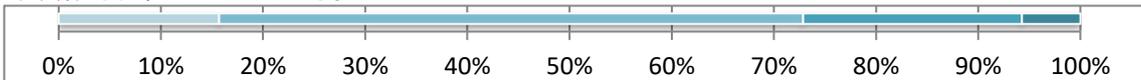
4+3 の割合	
今年度	86%
昨年度	88%

7. いのちの教育について生徒、保護者に十分理解が図られている。



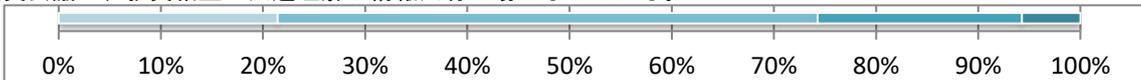
4+3 の割合	
今年度	84%
昨年度	87%

8. 職員会議や校内各組織で提案された具体的な目標や運営方針に基づいて、日常の教育活動を実施し、目標達成のための工夫・改善が図られ、具体的成果が上がっている。



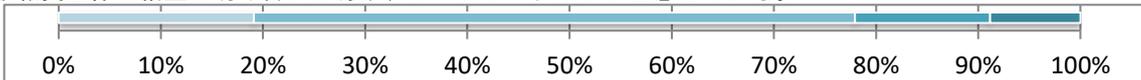
4+3 の割合	
今年度	73%
昨年度	64%

9. 職員会議は、教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



4+3 の割合	
今年度	74%
昨年度	66%

10. 教職員全体で相互の助け合いがあり、チームワークはいいと感じている。



4+3 の割合	
今年度	78%
昨年度	70%

11. 各部・委員会は教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



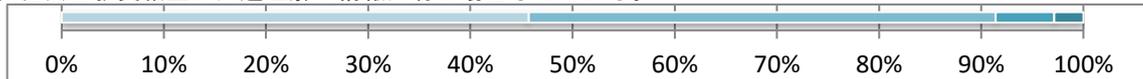
4+3 の割合	
今年度	94%
昨年度	79%

12. 各部・委員会では相互の助け合いがあり、チームワークはいいと感じている。



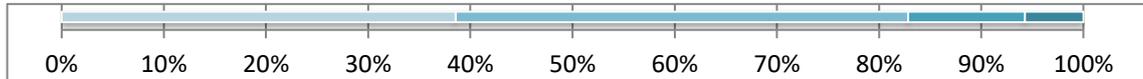
4+3 の割合	
今年度	83%
昨年度	77%

13. 担任会は教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



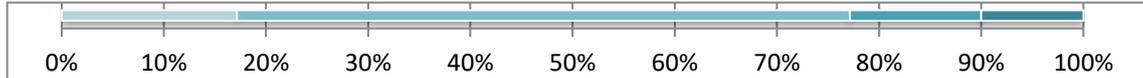
4+3 の割合	
今年度	91%
昨年度	83%

14. 担任会では相互の助け合いがあり、チームワークはいいと感じている。



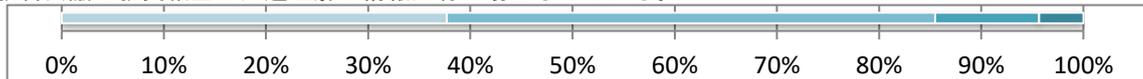
4+3 の割合	
今年度	83%
昨年度	73%

15. その他、小会議などが保障され教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



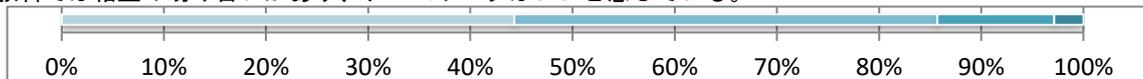
4+3 の割合	
今年度	77%
昨年度	77%

16. 教科会議は教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



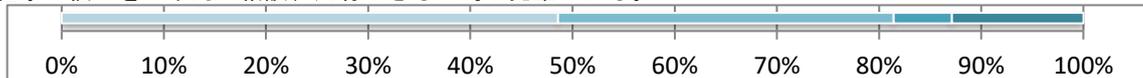
4+3 の割合	
今年度	86%
昨年度	83%

17. 教科では相互の助け合いがあり、チームワークはいいと感じている。



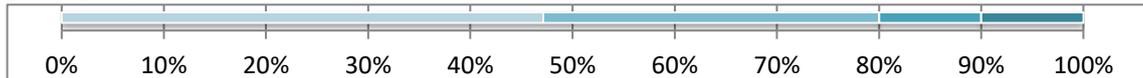
4+3 の割合	
今年度	86%
昨年度	79%

18. 仕事の悩みを日常的に相談、共有できる上司や先輩がいる。



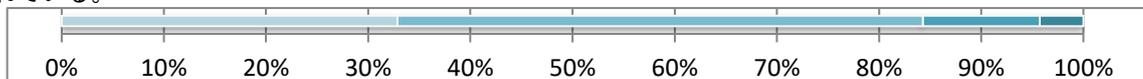
4+3 の割合	
今年度	81%
昨年度	79%

19. 仕事の悩みを日常的に相談、共有できる同僚がいる。



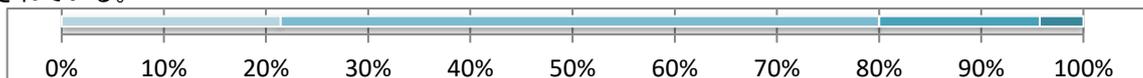
4+3 の割合	
今年度	80%
昨年度	90%

20. 各教科・科目の年間指導計画は、生徒の実態を考慮して作成し、学習内容を確実に身に付けることができるよう、工夫・改善がなされている。



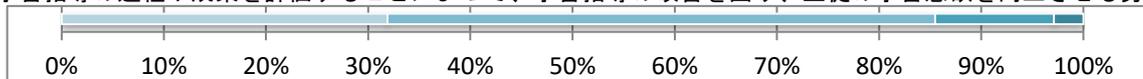
4+3 の割合	
今年度	84%
昨年度	75%

21. 各教科・科目の学習活動が円滑に進められるように、教科会議、担任会、コース会議などが互いに協力し合うなど、指導体制が確立されている。



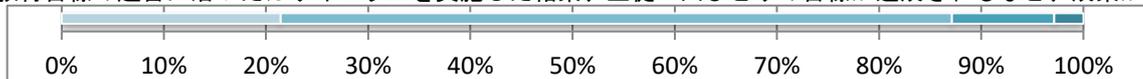
4+3 の割合	
今年度	80%
昨年度	64%

22. 学習指導の過程や成果を評価することによって、学習指導の改善を図り、生徒の学習意欲を向上させる努力をしている。



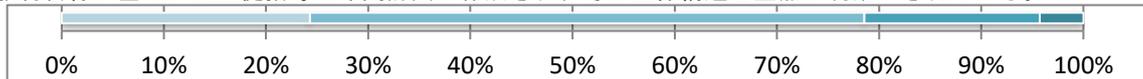
4+3 の割合	
今年度	86%
昨年度	86%

23. 教育目標の趣旨に沿ったカリキュラムを実施した結果、生徒一人ひとりの目標が達成されるなど、成果が上がっている。



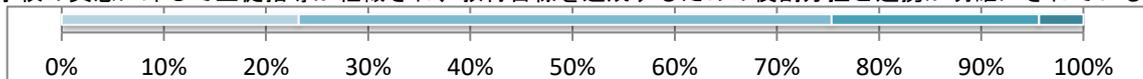
4+3 の割合	
今年度	87%
昨年度	79%

24. 教育目標に基づいた生徒指導の年間計画が作成され、その全体構造と重点が明確にされている。



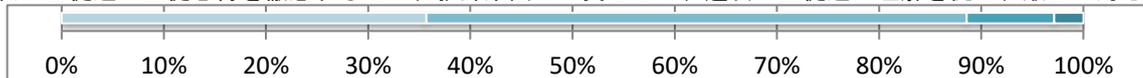
4+3 の割合	
今年度	79%
昨年度	75%

25. 学校の実態に即して生徒指導が組織され、教育目標を達成するための役割分担と連携が明確にされている。



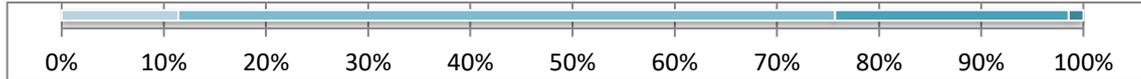
4+3 の割合	
今年度	75%
昨年度	74%

26. 私は生徒達に生徒心得を徹底するため、教師集団の一員として、違反の生徒達に理解を促し、厳正に対応している。



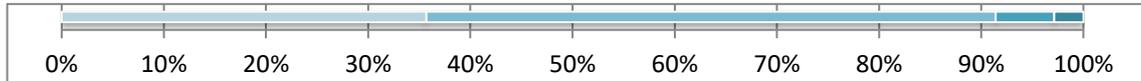
4+3 の割合	
今年度	89%
昨年度	87%

27. 生徒の実態や発達段階を的確に把握し、教育目標の達成に向けてのホームルーム計画が適切に設定されている。



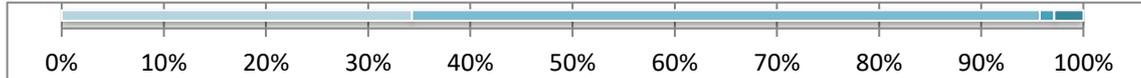
4+3 の割合	
今年度	76%
昨年度	75%

28. クラス運営に当たっては、生徒ひとりひとりの個性を把握し、その可能性を伸ばすための指導が適切になされている。



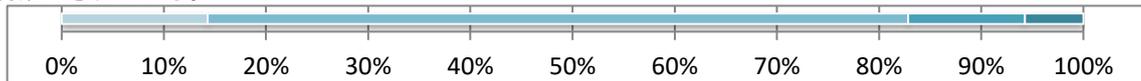
4+3 の割合	
今年度	91%
昨年度	92%

29. クラス運営に当たっては、クラス全体の特徴を理解し、クラスの問題点に応じた集団指導が適切になされている。



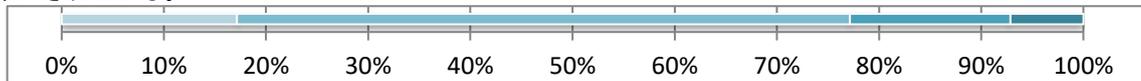
4+3 の割合	
今年度	96%
昨年度	88%

30. 自治会活動・生徒会活動などの年間計画が作成され、その全体構造と重点が明確にされ、目標を達成するための、役割分担と連携が明確にされている。



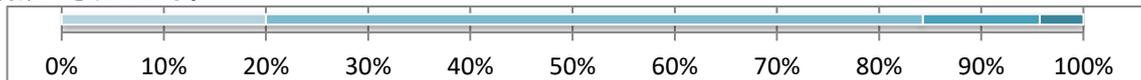
4+3 の割合	
今年度	83%
昨年度	78%

31. クラブ活動などの課外活動の年間計画が作成され、その全体構造と重点が明確にされ、目標を達成するための、役割分担と連携が明確にされている。



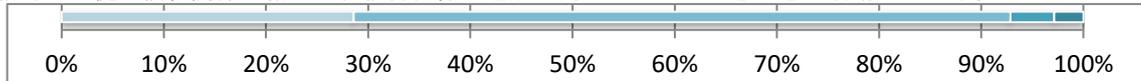
4+3 の割合	
今年度	77%
昨年度	73%

32. 教育目標に基づいた進路指導の年間計画が作成され、その全体構造と重点が明確にされ、目標を達成するための、役割分担と連携が明確にされている。



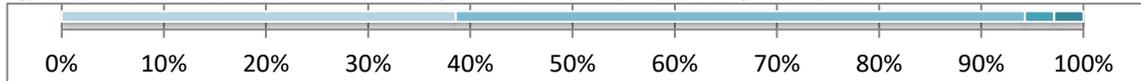
4+3 の割合	
今年度	84%
昨年度	83%

33. 教師と生徒が信頼関係で結ばれ、教育目標の達成に向けて互いに生き生きと活動している。



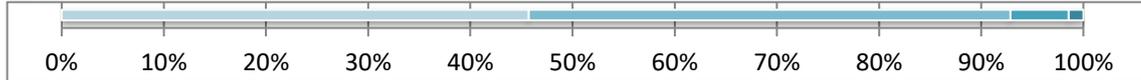
4+3 の割合	
今年度	93%
昨年度	91%

34. 保護者との連絡、連携をとり、相互の信頼関係を大切にして生徒指導に当たっている。



4+3 の割合	
今年度	94%
昨年度	93%

35. 保護者への必要な連絡、情報共有は適宜取れている。



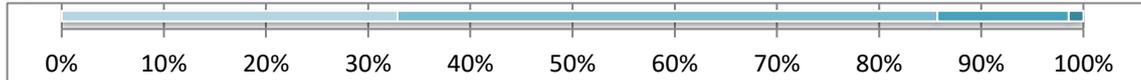
4+3 の割合	
今年度	93%
昨年度	92%

36. 学校の施設や設備は充実し、日常の管理は行き届いている。



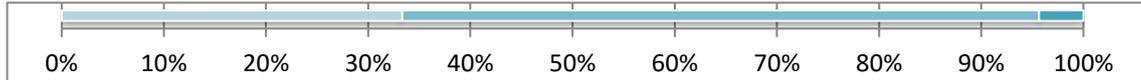
4+3 の割合	
今年度	90%
昨年度	88%

37. 学校の危機管理への配慮は十分なされている。



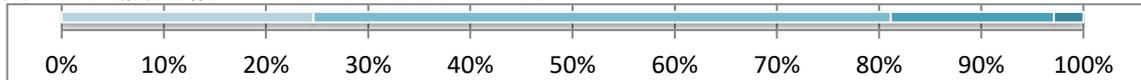
4+3 の割合	
今年度	86%
昨年度	71%

38. 危機管理の意識を高く持っている。



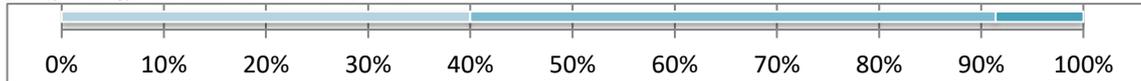
4+3 の割合	
今年度	96%
昨年度	86%

39. 学校の個人情報保護への配慮は十分なされている。



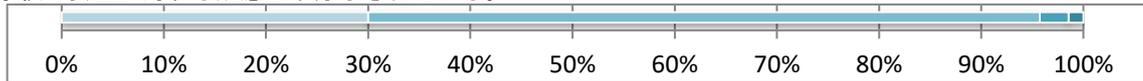
4+3 の割合	
今年度	81%
昨年度	79%

40. 個人情報保護の意識を高く持っている。



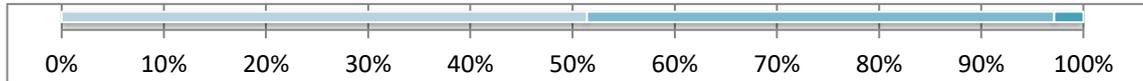
4+3 の割合	
今年度	91%
昨年度	87%

41. 学校の安全に対する配慮は十分なされている。



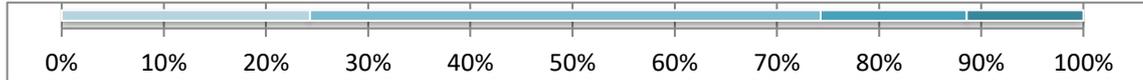
4+3 の割合	
今年度	96%
昨年度	91%

42. 安全に対する配慮への意識を高く持っている。



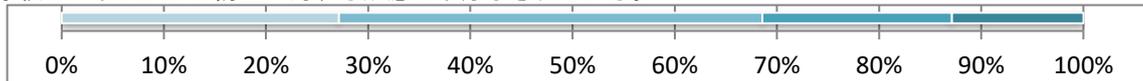
4+3 の割合	
今年度	97%
昨年度	94%

43. 学校のメンタルケアに対する配慮は十分なされている。



4+3 の割合	
今年度	74%
昨年度	68%

44. 学校のハラスメント防止に対する配慮は十分なされている。



4+3 の割合	
今年度	69%
昨年度	65%